

工事説明書 脱水洗濯機

W4400H、W4600H、W4850H、W41100H
Clarus Control
タイプ W4.H.



Electrolux
PROFESSIONAL

安全上のご注意

- ◎ 機械の性能を十分発揮させ、かつ安全にご使用いただくため、据え付け、電気工事、配管工事は、それぞれの専門の工事業者が行ってください。
- ◎ 必ず据え付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。
- ◎ ここに示した注意事項は

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、注意すべき内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為の強制）が描かれています。



警告

据え付け故事を行う方へ

製品を安全に正しくご使用いただくために工事説明書の指示に従って工事をしてください。

据え付け工事終了後に取り扱い説明に従って取り扱い上の注意をオーナーに説明してください。



本製品は水洗い用です

揮発性、また可燃性の液体を含む柔軟剤及びドライクリーニング用溶剤は使用しないでください。



⚠ 警告

フロントパネル、リアパネル、 トップパネルを開いたまま 運転しない



フロントパネル、リアパネル、およびトップパネルを開いたまま運転すると可動部や回転部に触れ、けがをすることや故障の原因となります。

操作パネルに水をかけない



操作パネルには、水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や漏電による火災のおそれがあります。

切替スイッチを操作する ときは



PCボードの切替スイッチを操作するとき、および機械の点検やお手入れを行うときは、必ず電源を切ってから行って下さい。感電や回転部、振動部への接触によるけがのおそれがあります。

分解や改造はしない



自分で絶対に分解や改造はしないでください。感電やショートによる火災、また異常動作によるけがのおそれがあります。



湿気の多い場所では漏電遮断器を必ず取り付ける



湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器を必ず取り付けてください。故障や漏電した場合、感電することやけががあります。

機械を廃棄するときは



洗濯機を廃棄される場合は、子供のいたずらによるとじ込め事故防止のため、前面のドアを取り外してください。産業廃棄物処理指定業者へ廃棄を依頼してください。

屋外には設置しない



この洗濯機は室内用です、屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となるので、必ず室内に設置してください。



アースは確実に取り付ける



万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるために、必ず本洗濯機専用のアースを設けてください。工事は接地工事についての指示に従ってください。



ドア用ロック装置は短絡しない



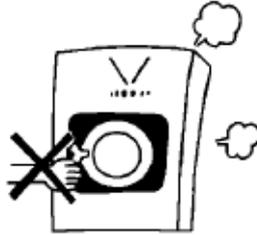
絶対にドア用ロック装置は短絡しないでください。異常動作によるけがのおそれがあります。

注意

フロントパネルとドラム外槽とのすきまに手を入れない



フロントパネルとドラム外槽との隙間には手を入れないでください。運転中、ドラム外槽は振動しますので、すきまに手を入れていると挟まれてけがをすることがあります。



据付け工事の際、電源仕様を確認する



据え付け工事の際には銘板を確認して使用する電源が適合しているかどうか確かめてください。電源仕様が異なっていると故障や異常動作によるけがのおそれがあります。

洗濯機の後ろ側などには入らない



洗濯機の後ろ側に入ったり、上に乗ったりしないでください。モーター、プーリーなどの回転物、あるいは給湯ホースなどの高温部に触れたりして、けがや、やけどをすることがあります。

また、店内では仕切などを設けて、お客様（特に幼児）が機器の後ろに入ったり、上に乗ったりすることができないようにしてください。



目次

目次

1	安全対策について	9
1.1	一般安全情報	10
1.2	商業用途専用	10
1.3	記号	10
2	保証条件と例外事項	11
3	技術データ	12
3.1	図面	12
3.1.1	W4400H	12
3.1.2	W4600H	13
3.1.3	W4850H	14
3.1.4	W41100H	15
3.2	技術データ	16
3.3	接続部	16
4	設置	17
4.1	開梱	17
4.2	梱包材に関するリサイクル指示	20
4.3	据付場所	20
4.4	機械関連のインストール	21
5	給水の接続	24
6	蒸気接続	25
7	圧縮空気接続部	26
8	排水の接続	27
9	換気	28
10	洗剤供給用インジェクター	28
11	外部洗剤投入システムの接続	29
11.1	ホースの接続	29
11.2	外部洗剤投入システムの電氣的接続	30
12	電気接続	31
12.1	電気接続	33
13	傾転機能を備えた機械のインストール	35
14	廃棄に関する情報	42
14.1	本機の耐用年数終了時の廃棄	42
14.2	梱包材の廃棄	42

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

1 安全対策について

- 資格のある人員のみが修理を行うことができます。
- 修理には認証された部品や付属品、消耗品のみを使用してください。
- 布地の水洗い用洗剤のみを使用してください。ドライクリーニング剤の使用は絶対に避けてください。
- 新しい給水ホースを機械に接続してください。中古の給水ホースは使用しないでください。
- 本機のドアロックを改ざんしてかけなくてすむようにすることは、いかなる状況下でもおやめください。
- 本機械に不具合が生じた場合、担当者にただちにこの問題を報告することが必要です。使用者および他の方々の安全のためにも重要です。
- 本機を改造しないでください。
- サービスの実施やパーツ修理の際は、電源ケーブルは抜いてください。
- 電源がオフになったら、オペレーターは機械が全てのアクセスポイントからオフになっている（プラグが外された状態）ことを確認する必要があります。機械の製造または設置理由からこれが不可能な場合、分離位置にロックシステムを設置することでオフにする方法が提供されなければなりません。
- 配線規則の順守：本機の据付や点検操作の前に、マルチポールスイッチを取り付けてください。
- 機械のデータプレートに異なる定格電圧もしくは異なる定格周波数（/で区切られています）が表示されている場合は、必要な定格電圧または定格周波数で作動するように器具を調整する手順が設置マニュアルに記載されています。
- 過電圧カテゴリⅢで完全な切断を提供する、すべての極に接点分離がある電源メインからの切断手段が装備されていない固定機器の場合、切断手段は配線規則に従って固定配線に組み込む必要があると指示されています。
- ベース部分の開口部がじゅうたんなどで塞がれないようにしてください。
- 乾燥させる洗濯物の最大量：W4400H: 45 kg、W4600H: 65 kg、W4850H: 90 kg、W41100H: 120 kg
- 作業場での荷重排出音圧：
 - 洗濯時：W4400H:70 dB(A)以下、W4600H: 70 dB(A)以下、W4850H: 70 dB(A)以下、W41100H: 70 dB(A)以下。
 - 断熱材入り：W4400H:70 dB(A)以下、W4600H: 70 dB(A)以下、W4850H: 70 dB(A)以下、W41100H: 70 dB(A)以下。
- 最大の入水圧 1000 kPa
- 最小の入水圧 50 kPa
- 次の国に関する追加要件：AT、BE、BG、HR、CY、CZ、DK、EE、FI、FR、DE、GR、HU、IS、IE、IT、LV、LT、LU、MT、NL、NO、PL、PT、RO、SK、SI、ES、SE、CH、TR、UK：
 - 注意: 本機を公共の場に設置しないでください。
- 他の国の追加要件：
 - 身体、感覚、精神的能力が減少している方、または知識や経験が不足している方（子どもを含む）は、安全性に関する責任を持つ人物から、機器の使用について監督または指示を受けない限り、本機器を使用することができません。お子様が本機で遊ばないように監視してください。

– 本装置は、家庭および以下のような場所や目的でのご使用を想定しています。
 (IEC 60335-2-7) 店舗内の厨房、事務所とその他の作業環境、農家、ホテルの顧客
 によって、モータル、その他のタイプの居住環境、ベッドおよび朝食を摂るための環
 境、アパートやコインランドリーといった共同使用するためのエリア。

1.1 一般安全情報

この機械の用途は、水を使用しての洗濯のみとなっています。

本機に対し、ホースで水をまかないでください。

水滴により、電子機器 (およびその他のパーツ) へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する
 24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

1.2 商業用途専用

本書で説明されている機械製品は、商業用、業務用専用に製造されています。

1.3 記号

	注意
	注意、高電圧
	本機の使用前に説明書をお読みください

2 保証条件と例外事項

本製品の購入に保証範囲が含まれている場合、保証は、現地規制に従って提供され、かつ、意図した目的で適切な設備関連文書に記載されている目的に沿って設置および使用された本製品を対象とします。

保証は、お客様が純正の予備部品のみを使用しており、Electrolux Professional の紙版または電子版のユーザーマニュアルとメンテナンスマニュアルに従ってメンテナンスを実施した場合に適用されます。

Electrolux Professional は、最適な結果を得るため、および、製品効率を長期間維持するために、Electrolux Professional の認定を受けた洗浄剤、すすぎ剤、スケール除去剤の使用を強く推奨しています。

以下は Electrolux Professional の保証の対象ではありません。

- 本製品の配送および回収を目的とするサービス出張費
- 設置
- 使用・操作方法のトレーニング
- 摩耗した部品や破損した部品の交換（および提供）。発生から1週間以内に報告された材料不良または出来栄不良の結果として摩耗または破損した場合は保証の対象となる可能性があります。
- 外部配線の修正
- 不正修理の是正、および、以下の結果年発生した破損/障害/非効率性の修正
 - 電気システムの容量不足や容量異常（電源/電圧/周波数。スパイクや供給停止を含む）
 - 給水、蒸気、空気、ガスが不十分であったり、または中断された場合（不純物や各装置の技術要件に準拠していないその他のものを含む）
 - 配管部品、構成部品、またはクリーニング用の消耗品で、製造元の認可を受けていないもの
 - お客様の不注意、誤用、悪用、および、適切な設備関連文書に詳しく記載されている使用方法とお手入れ方法の不順守
 - 不適切または不十分な設置、修理、メンテナンス（認可を受けていない第三者により実行された改ざん、改造、修理を含む）、および安全システムの改造
 - オリジナルではない構成部品（消耗品、摩耗/破損品、予備部品など）の使用
 - 熱的ストレス（過剰な加熱/凍結など）または化学的ストレス（腐食/参加など）を誘発する環境条件
 - 本製品の内部にある異物、または本製品に接続されている異物
 - アクシデントや不可抗力
 - 輸送と取り扱い（かき傷、へこみ、破砕、本製品の仕上がりに対するその他の損害を含む。ただし、別段の取り決めのない限り、上記損害が材料または出来栄不良の結果として生じたものであり、納品から1週間以内に報告された場合はこれに該当しない）
- 製品のオリジナルのシリアル番号が削除されている、変更されている、またはすぐに判読できない場合
- 電球、フィルター、消耗部品の交換
- Electrolux Professional から認定も指定も受けていないアクセサリとソフトウェア

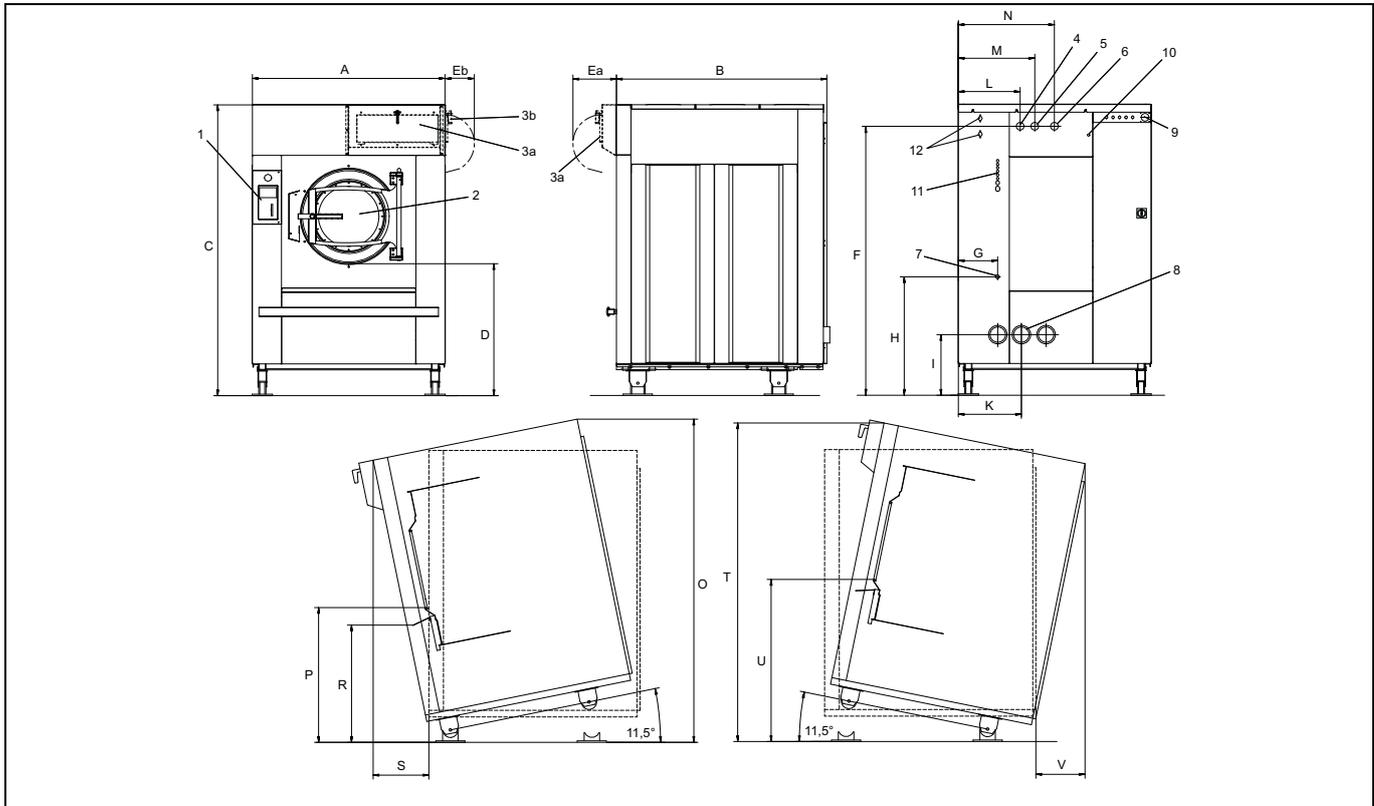
予定されているメンテナンス作業（メンテナンスに必要となる部品を含む）と、クリーニング用品は保証の対象に含まれません。ただしそれらが別途、現地の契約で扱われており、現地の利用規約の対象である場合はこれに該当しません。

正規のカスタマーケアのリストが Electrolux Professional ウェブサイトに掲載されていますのでご確認ください。

3 技術データ

3.1 図面

3.1.1 W4400H



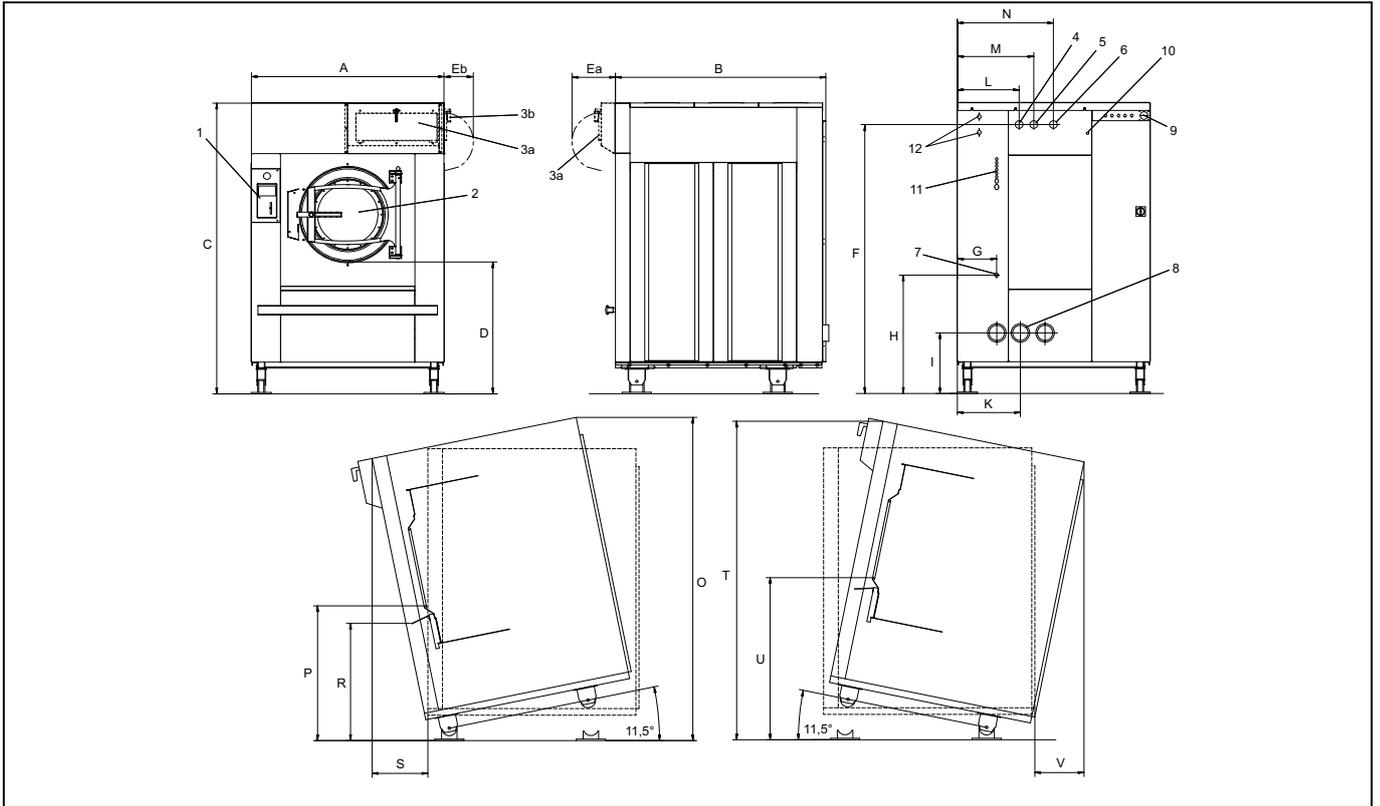
1	操作パネル
2	ドア開口、 ϕ 535 mm
3a	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、前面(オプション)
3b	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、右側面(オプション)
4	給水
5	温水
6	3つ目の給水接続口
7	蒸気接続
8	排水口
9	電気接続
10	圧縮空気接続部
11	外部液体洗剤接続、6個 ϕ 10 mm、1個 ϕ 16 mm、および1個 ϕ 20 mm
12	給水の接続、洗剤の注入、3/4" (オプション)

	A	B	C	D	Ea	Eb	F	G
mm	1325	1450	1975	870	300	210	1825	270

	H	I	K	L	M	N	O	P
mm	780	380	435	425	525	660	2235	950

	R	S	T	U	V
mm	830	370	2205	1140	345

3.1.2 W4600H



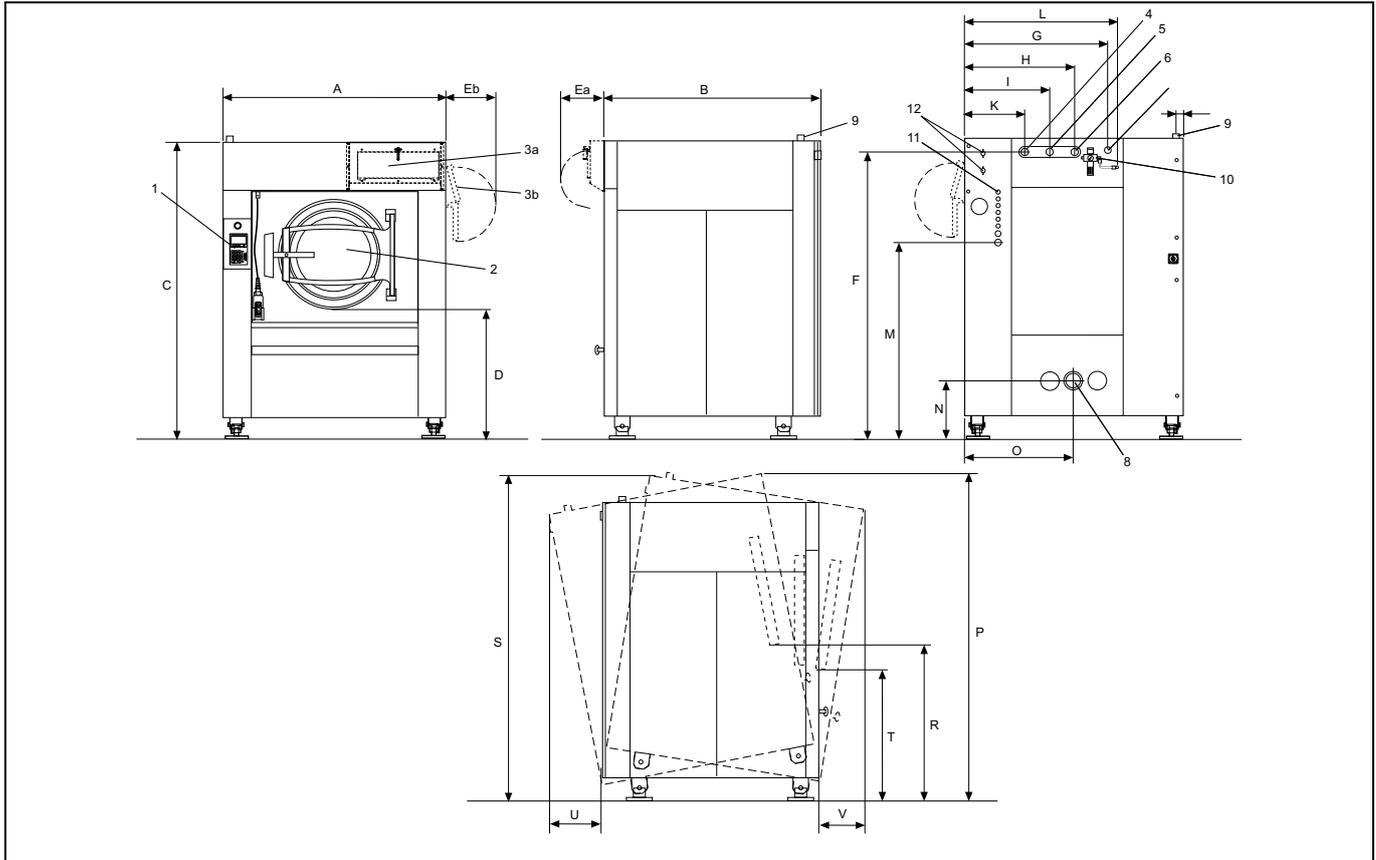
1	操作パネル
2	ドア開口、 $\phi 535$ mm
3a	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、前面(オプション)
3b	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、右側面(オプション)
4	給水
5	温水
6	3つ目の給水接続口
7	蒸気接続
8	排水口
9	電気接続
10	圧縮空気接続部
11	外部液体洗剤接続、6個 $\phi 10$ mm、1個 $\phi 16$ mm、および1個 $\phi 20$ mm
12	給水の接続、洗剤の注入、3/4" (オプション)

	A	B	C	D	Ea	Eb	F	G
mm	1390	1585	1975	870	300	210	1825	270

	H	I	K	L	M	N	O	P
mm	780	380	435	425	525	660	2225	935

	R	S	T	U	V
mm	815	325	2200	1120	300

3.1.3 W4850H



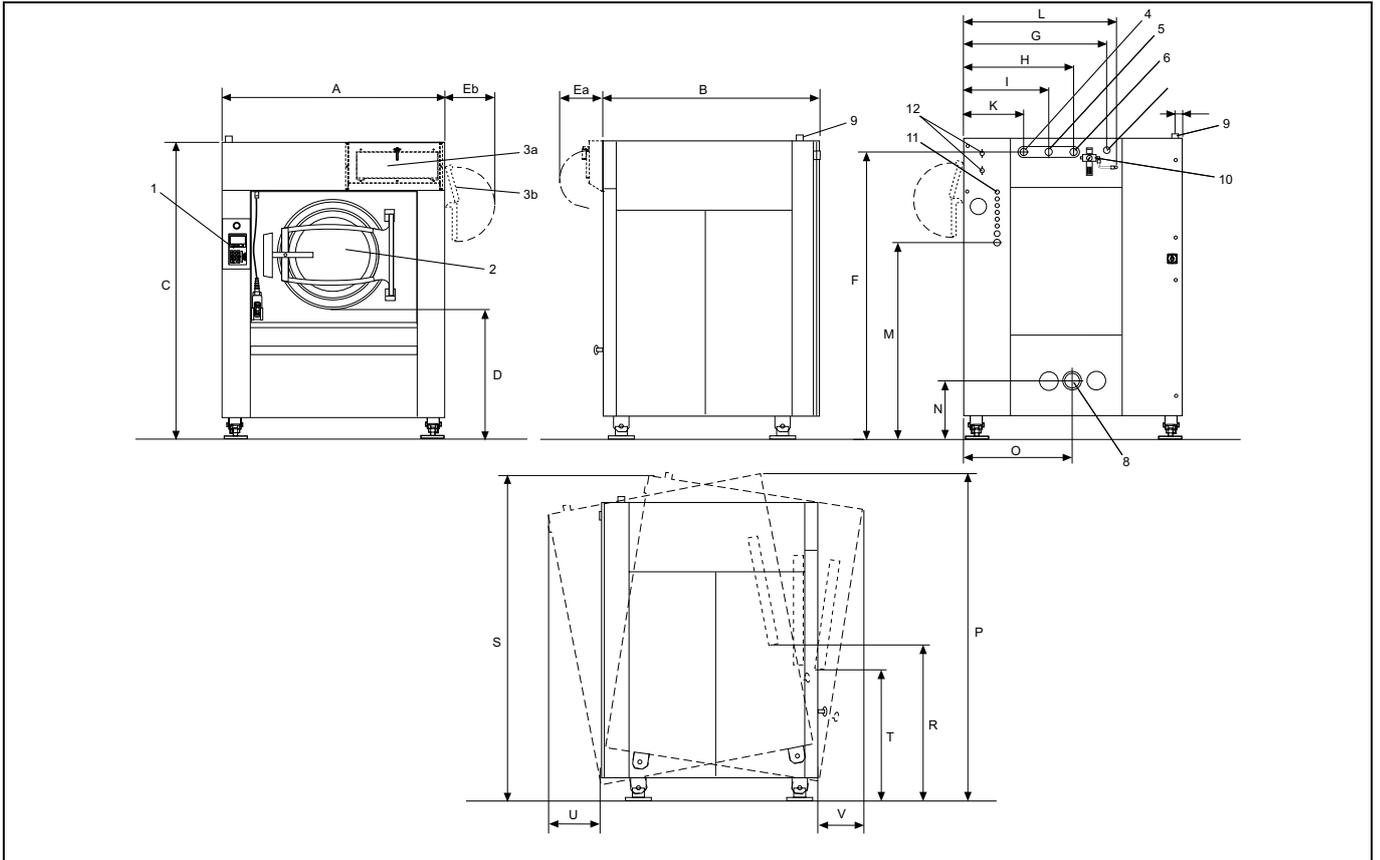
1	操作パネル
2	ドア開口部 ϕ 700 mm
3a	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、前面 (オプション)
3b	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、右側面 (オプション)
4	給水
5	温水
6	3つ目の給水接続口
7	蒸気接続
8	排水口
9	電気接続
10	圧縮空気接続部
11	外部液体洗剤接続、6個 ϕ 10 mm、1個 ϕ 16 mm、および1個 ϕ 20 mm
12	給水の接続、洗剤の注入、3/4" (オプション)

	A	B	C	D	Ea	Eb	F	G
mm	1640	1635	2230	995	300	380	2135	1070

	H	I	K	L	M	N	O	P
mm	830	635	445	1140	1660	435	820	2410

	R	S	T	U	V
mm	1175	2480	960	285	400

3.1.4 W41100H



1	操作パネル
2	ドア開口部 ϕ 700 mm
3a	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、前面 (オプション)
3b	5つのコンパートメントに別れた洗剤ボックス、右側面 (オプション)
4	給水
5	温水
6	3つ目の給水接続口
7	蒸気接続
8	排水口
9	電気接続
10	圧縮空気接続部
11	外部液体洗剤接続、6個 ϕ 10 mm、1個 ϕ 16 mm、および1個 ϕ 20 mm
12	給水の接続、洗剤の注入、3/4" (オプション)

	A	B	C	D	Ea	Eb	F	G
mm	1640	1850	2230	995	300	380	2135	1070

	H	I	K	L	M	N	O	P
mm	830	635	445	1140	1660	435	820	2400

	R	S	T	U	V
mm	1160	2480	955	240	335

3.2 技術データ

		W4400H	W4600H	W4850H	W41100H
本体重量 (正味)	kg	1095-1450*	1380-1480*	2200-2300*	2300-2400*
ドラム容積	リットル	400	600	850	1100
ドラム直径	mm	920	980	1220	1220
洗濯時のドラム回転数	rpm	37	36	42	42
脱水時のドラム回転数	rpm	825	800	720	663
G 因子、最大		350	350	350	300
加熱：電気	kW	36.0	38.4		
	kW		54.0		
加熱：蒸気		x	x	x	x
加熱：温水		x	x	x	x
動周波数	Hz	13.8	13.3	12.0	11.1
脱水時の最大床荷重	kN	15.8 ± 1.2	16.9 ± 1.4	25.9 ± 1.5	27.9 ± 2.0
作業場での荷重排出音圧	dB(A)	75	76	73	73
作業場での音圧レベル (断熱材入り)	dB(A)	70 以下	70 以下	70 以下	70 以下
消費電力 — モーター	kW	4.5	4.8	6.3	6.3
設置電力の熱排出量、最大値	%	5	6	6.7	6.8

* 正確な重量は機械に備え付けられている付属品によります。

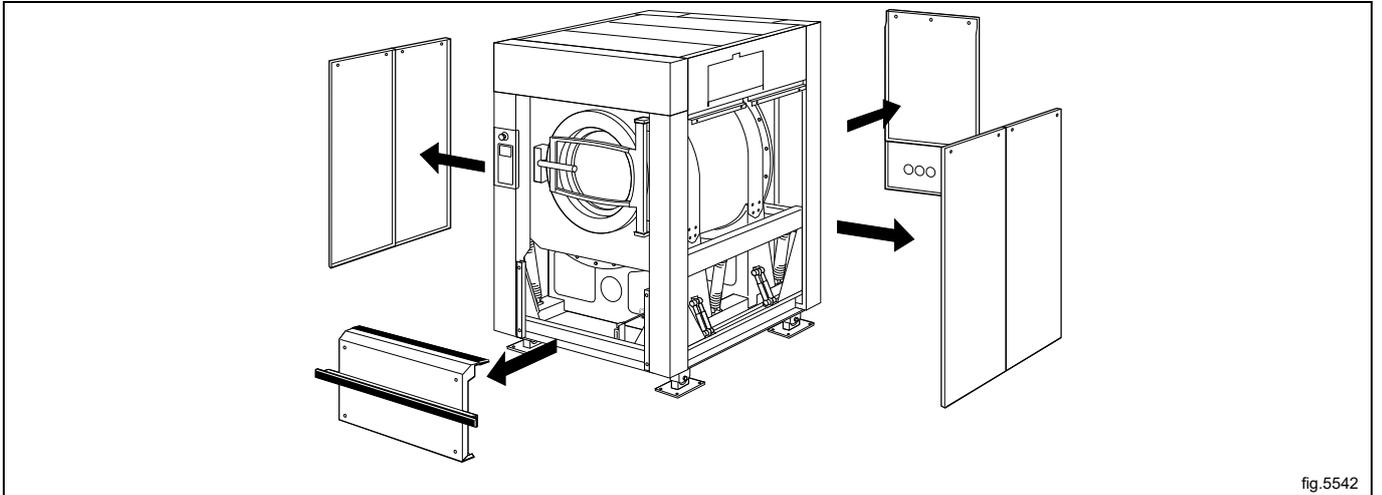
3.3 接続部

		W4400H	W4600H	W4850H	W41100H
給水弁	DN BSP	25 1"	25 1"	32 1 1/4"	32 1 1/4"
推奨水圧	kPa	200-600	200-600	200-600	200-600
連続運転圧力	kPa	50-1000	50-1000	50-1000	50-1000
300 kPa時の給水能力	リットル/分	110	110	150	150
排水弁 φ 外径	mm	110	110	110	110
排水能力	リットル/分	400	400	400	400
蒸気用電磁弁接続	DN BSP	20 3/4"	20 3/4"	32 1 1/4"	32 1 1/4"
推奨蒸気圧	kPa	300-600	300-600	300-600	300-600
蒸気用電磁弁の動作範囲	kPa	50-800	50-800	50-800	50-800
圧縮空気接続部	DN BSP	6 1/8"	6 1/8"	6 1/8"	6 1/8"
推奨空気圧	kPa	500-700	500-700	500-700	500-700
空気消費量	l/h	20	20	20	20

4 設置

4.1 開梱

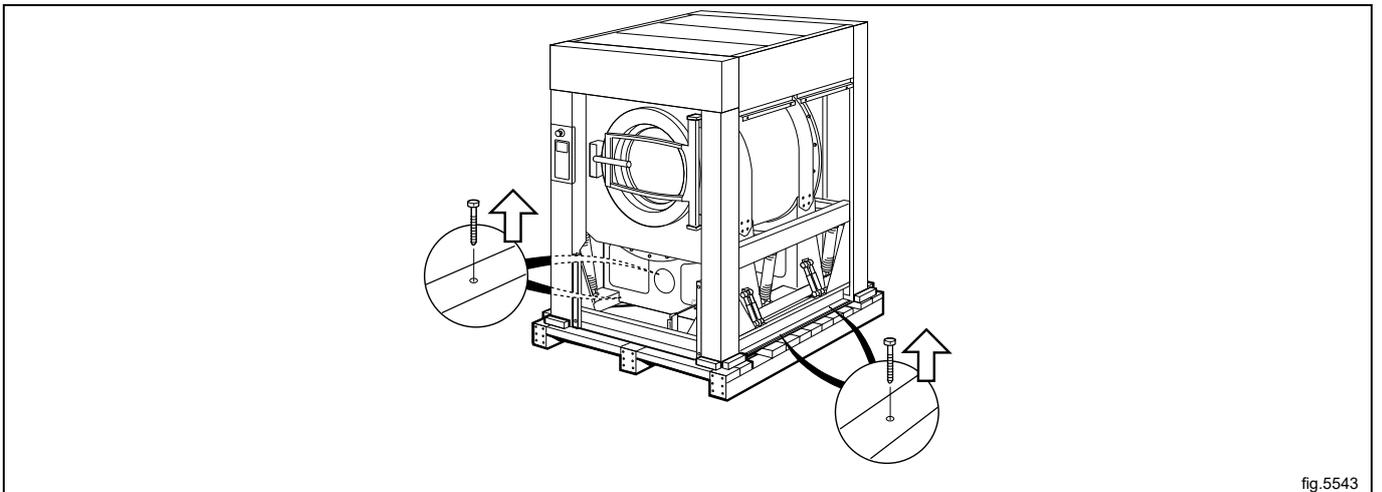
本機をどの方向に持ち上げるか、また本機の重心については、梱包に記されています。
側面と背面のパネル、および前面下部のパネルを解きます。



本機の外側と内側のフレームをパレットに固定している8本のボルトを取り外します。

注

本機に計量装置が装備されている場合は、機械の足に取付けられているロードセルは衝撃に弱いので、ボルトを取り外すときにさらに十分な注意を払ってください。



フォークリフトを使用して、本機を持ち上げてください。

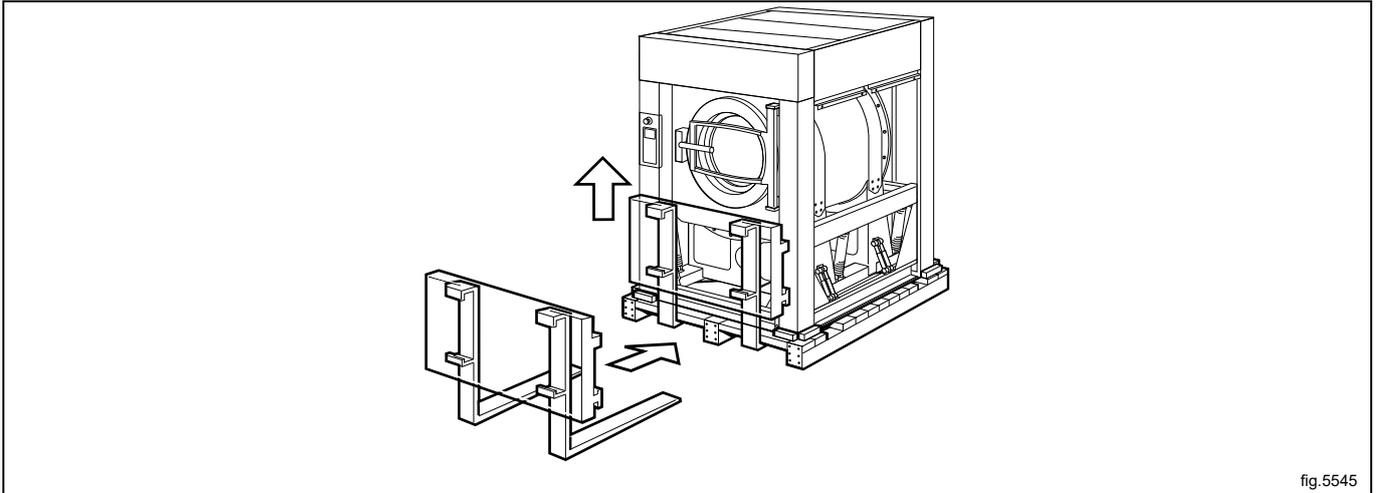


fig.5545

同梱の4つの木製ブロックを、機械の足の下(外側のフレーム)、パレットのくぼんでいる口の内側にひとつずつ配置します。

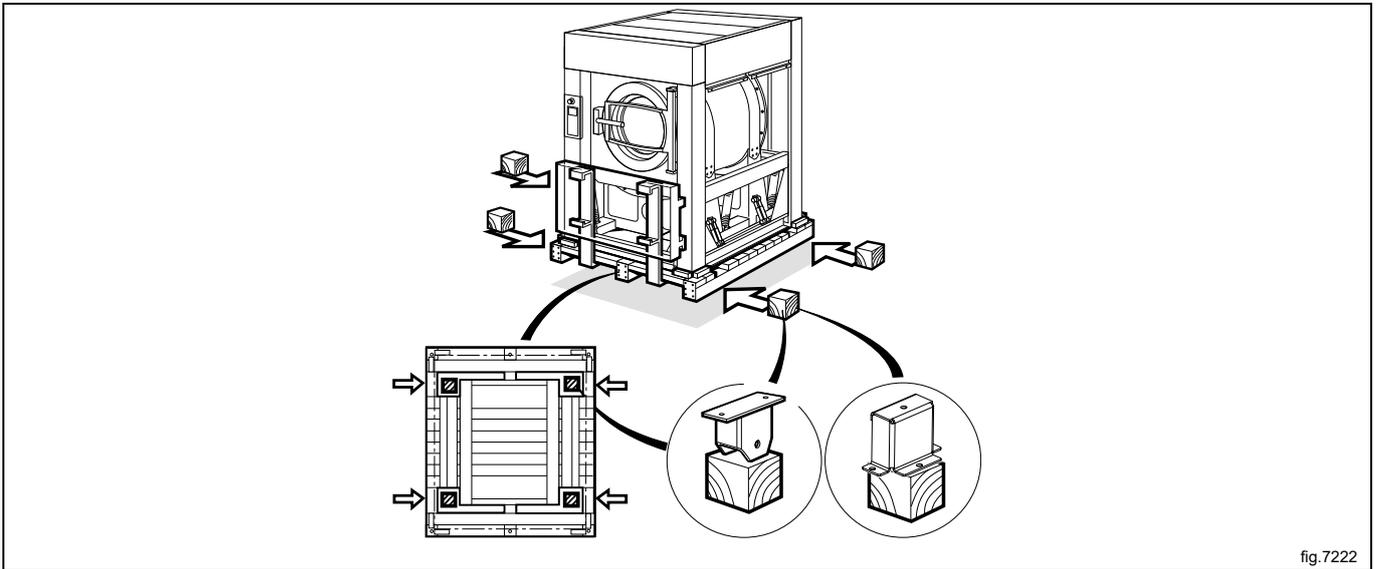


fig.7222

本機(A)を下ろし、フォーク(B)を引き抜きます。この段階で、本機は4つのブロックの上に置かれており、パレットが床の上に、機械から分離されています。次に細心の注意を払ってフォークを機会とパレット(C)の間に差し込んでください。

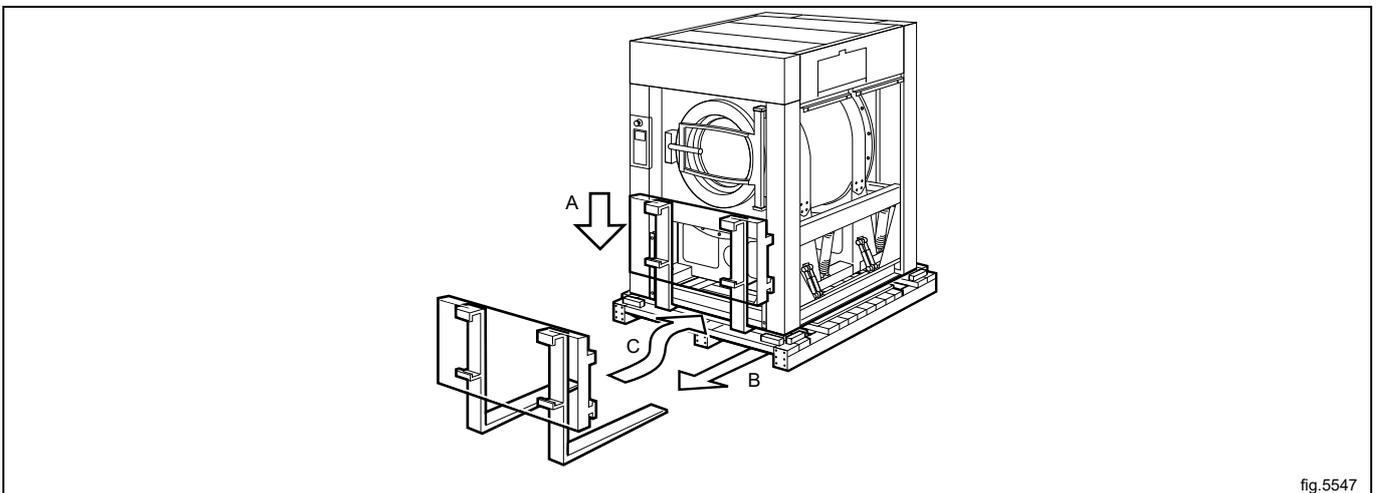


fig.5547

機械を持ち上げて、パレットとブロックを取り外します。

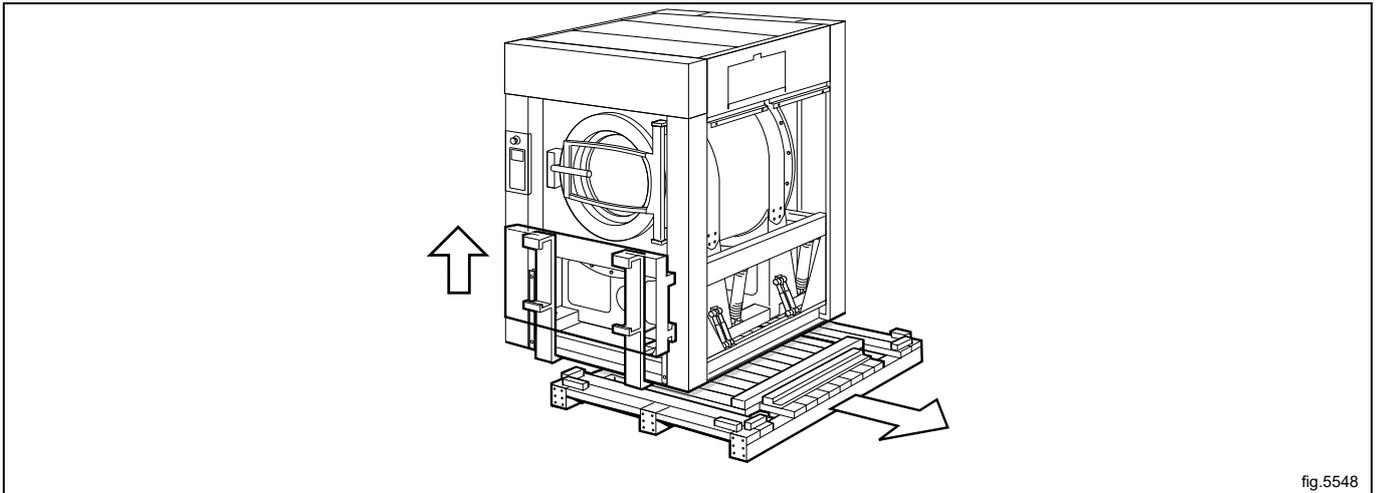


fig.5548

機械が傾転機能、あるいは計量装置を装備している場合、足は 固定の足または回転する足の 2 種類あります。
 機械が傾転機能、あるいは計量装置を装備している場合、機械の足をネジで留め付けます。

注

機械が傾転機能を備えている場合、この段階で保護プレートを持するコーナーポストを取り付け、また該当する箇所に位置センサーも取り付けてください。(詳細は、「傾転機能を備えた機械のインストール」のセクションを参照してください。)

傾転機能を保護するために、ホイールは広い方 (D) が機械の方向に向かって内側に向き合って取り付けることが重要です。

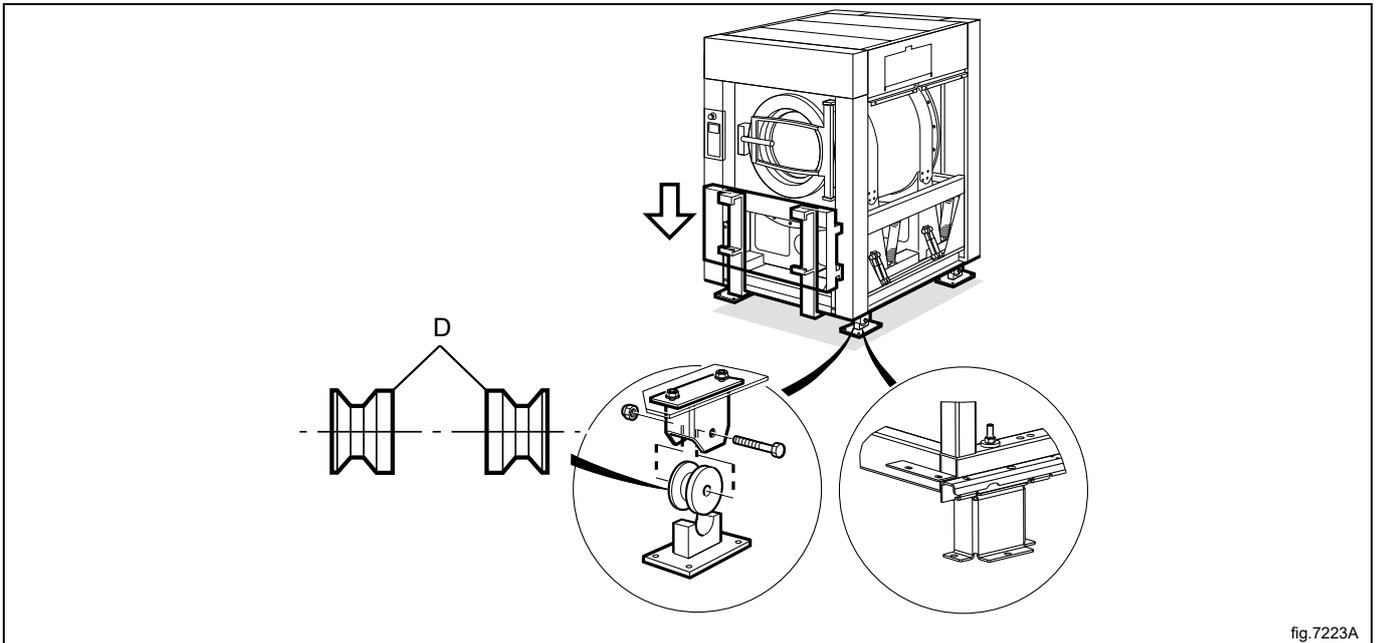


fig.7223A

注

機械の移動は丁寧に行ってください。
 本機を最終位置に設置してください。

4.2 梱包材に関するリサイクル指示

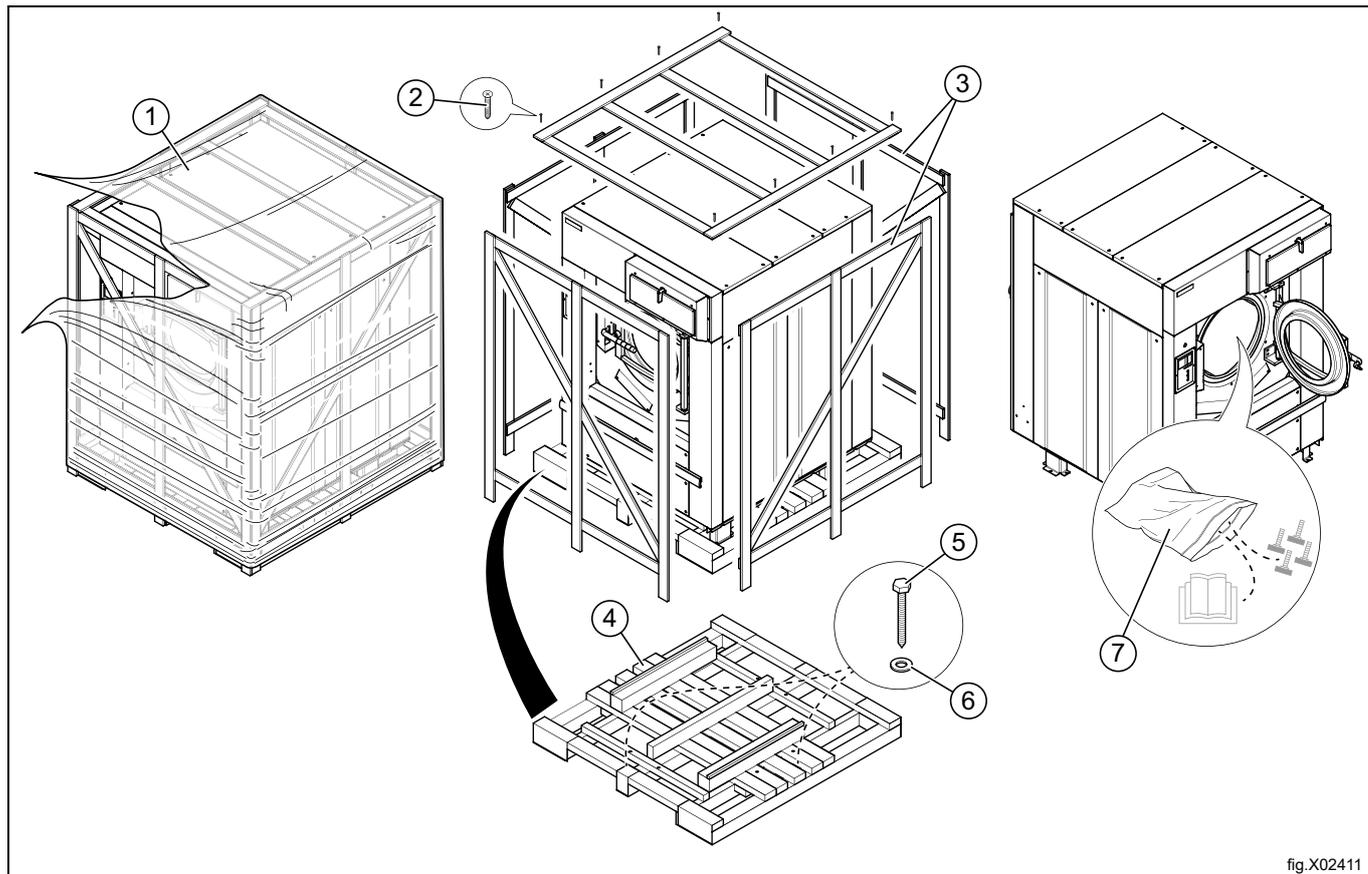


fig.X02411

図	説明	コード	タイプ
1	包装フィルム	LDPE 4	プラスチック
2	ネジ	FE 40	スチール
3	梱包	FOR 50	木
4	パレット	FOR 50	木
5	ネジ	FE 40	スチール
6	洗濯機	FE 40	スチール
7	プラスチックバッグ	PET 1	プラスチック

4.3 据付場所

機械は床排水の上に設置しないでください。床が平らで水平であることを確認してください。機械は、ご利用者とサービス担当者双方に十分な作業スペースがある場所に設置してください。この図は、壁あるいは他の機械への最小距離を示しています。

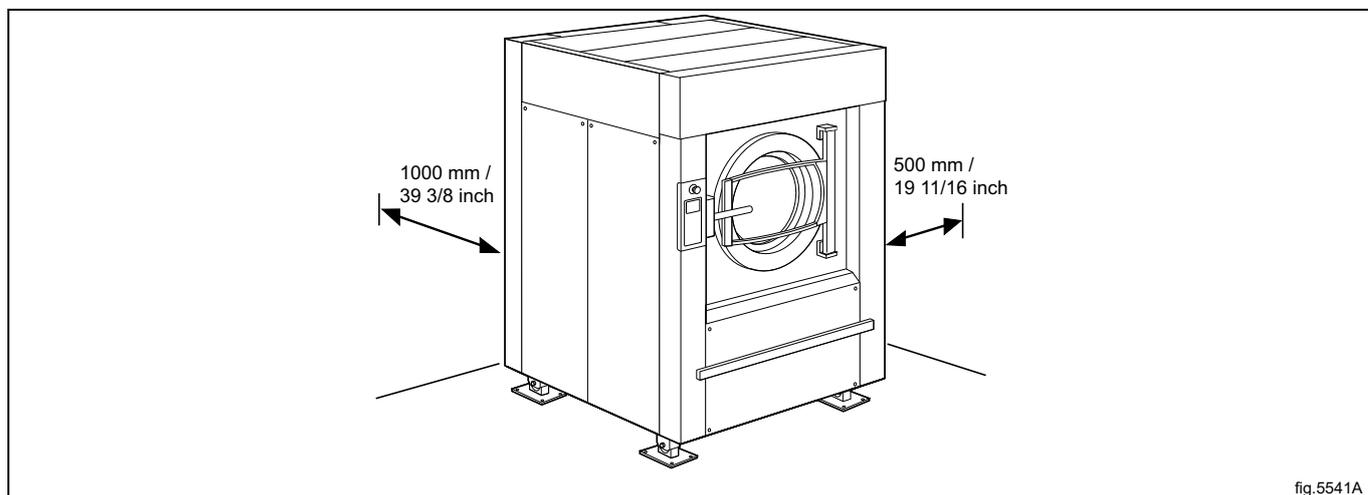


fig.5541A

4.4 機械関連のインストール

機械を所定の位置に置きます。足を固定する穴の位置に印をつけ、穴を開けます。穴の直径：15 mm。

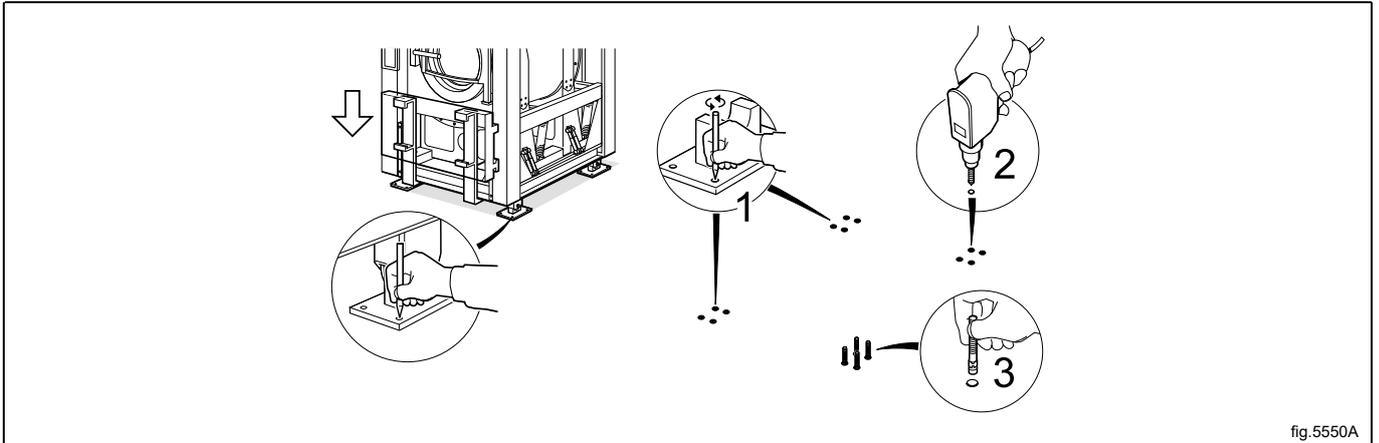


fig.5550A

次の表には正しいドリルポイントが示されています。

標準機

	W4400H	W4600H	W4850H	W41100H
A	1325	1390	1640	1640
B	1445	1605	1635	1850
C	1160	1315	1370	1585
D	190	190	190	190
E	50	50	50	50
F	1310	1370	1610	1610
G	90	90	90	90
H	10	10	15	15

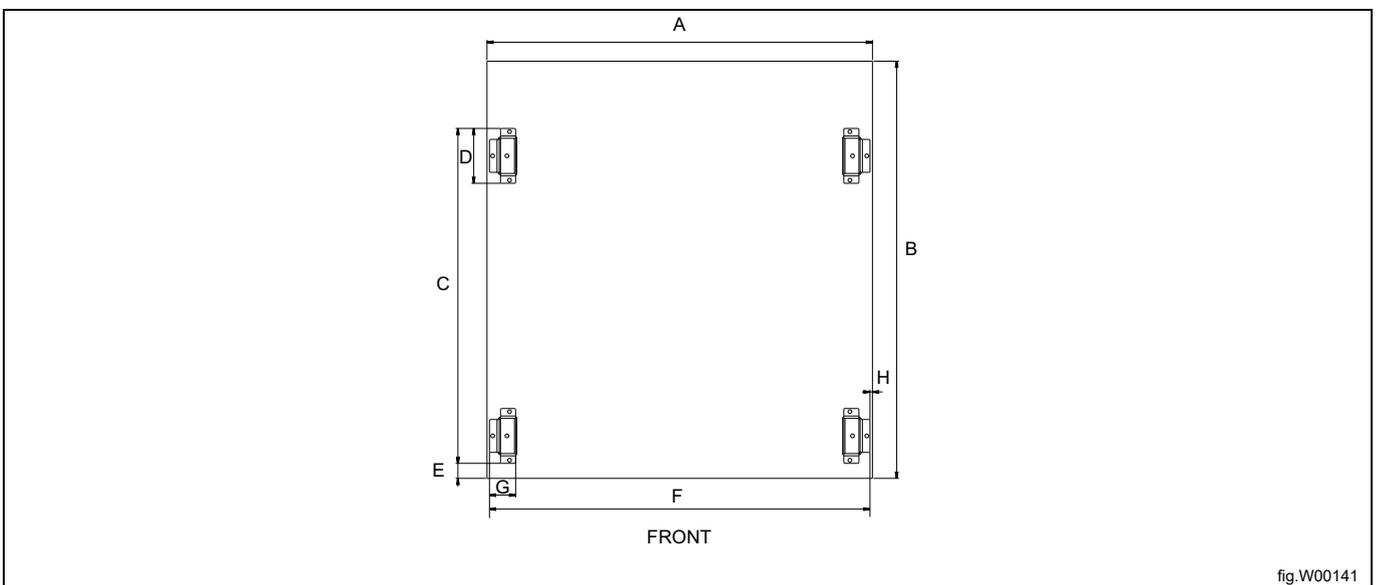
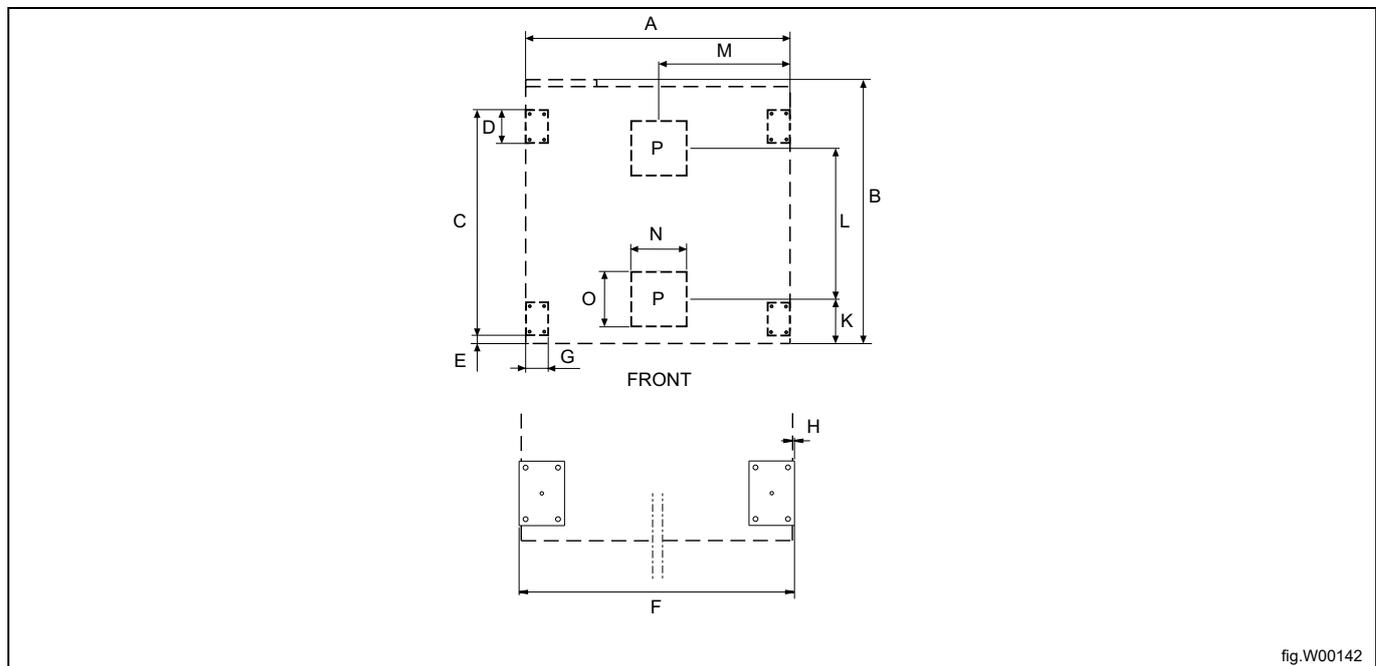


fig.W00141

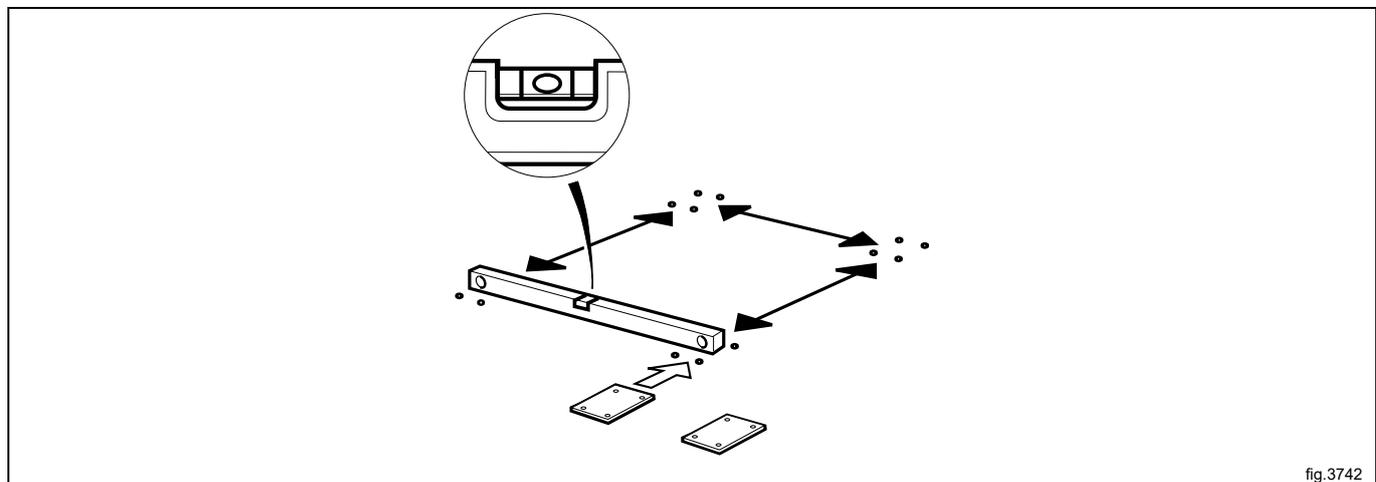
傾転機能、または計量装置を装備している機械

	W4400H	W4600H	W4850H	W41100H
A	1325	1390	1640	1640
B	1445	1605	1635	1850
C	1170	1325	1380	1600
D	200	200	200	200
E	50	45	45	45
F	1340	1400	1640	1640
G	140	140	140	140
H	-10	-10	0	0
K	275	275	270	270
L	715	870	925	1140
M	665	695	820	820
N	335	335	335	335
O	335	335	335	335

P = 傾転装置



必要に応じて水準器と同梱のワッシャー (または長方形の金属プレート) を使用し、床への取り付けが水平であることを確認します。



機械を所定の位置に置きます。外側のフレームの適正な表面で水準器を使用し、機械が水平であることを確認します。さらに機械が4つの足の上にとっかりと乗っていることを確認してください。

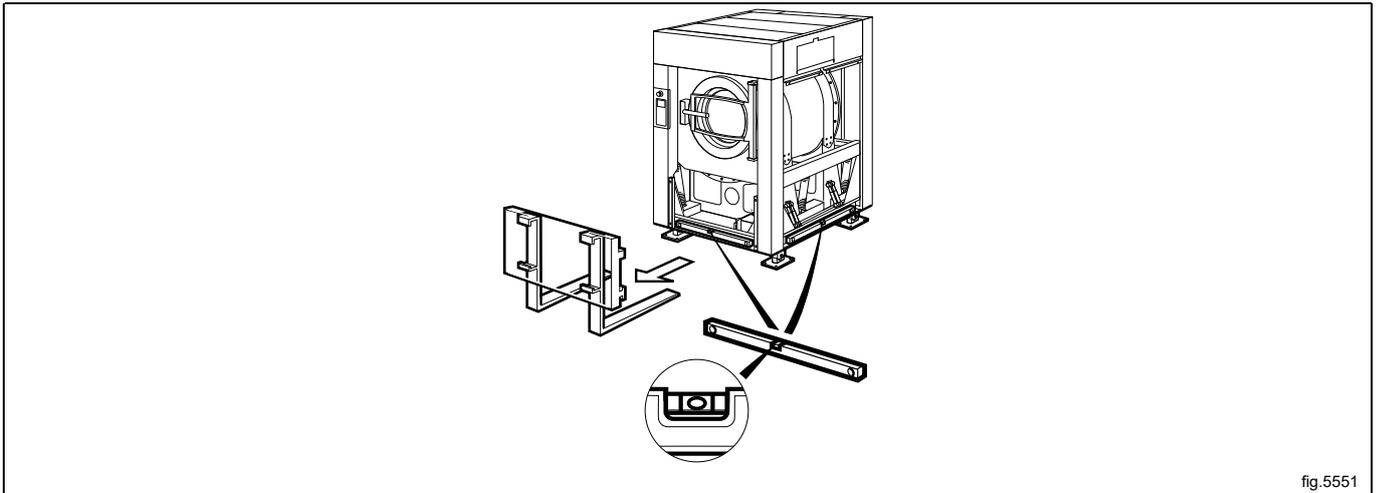


fig.5551

機械の足を床にボルトで留め付けます。そして再度、機械がしっかりと固定されていること(動かないこと)と水平であることを確認してください。

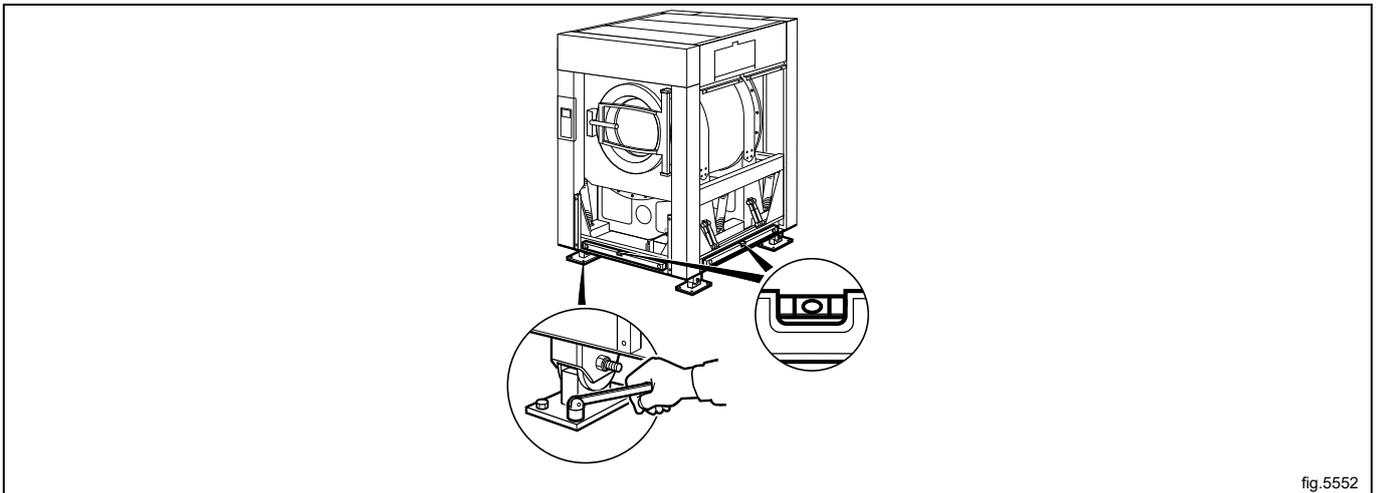


fig.5552

5 給水の接続

インストールや点検を容易にするために、本機械への給水接続部はすべて手動遮断バルブやフィルターに適合しなければなりません。

水道管やホースは接続前に水を流してきれいにしてください。

新しい給水ホースを機械に接続してください。中古の給水ホースは使用しないでください。

ホースはIEC 61770に準拠したもので、認可されたタイプとグレードでなければなりません。

ホースは高圧と 2.5 Mpa の定格を有している必要があります。

インストール後、ホースはゆるやかな弧状にして掛けてください。(このことは、機械が傾転機能で設置されている場合、特に重要です。)パイプで直接機械に接続することは避けてください。

給水接続：

- 冷水 (A)
- 温水 (B)
- 3つ目の給水接続口 (C)

接続サイズ (W4400H、W4600H) : DN 25 (1" BSP)。

接続サイズ (W4850H、W41100H) : DN 32 (1 1/4" BSP)。

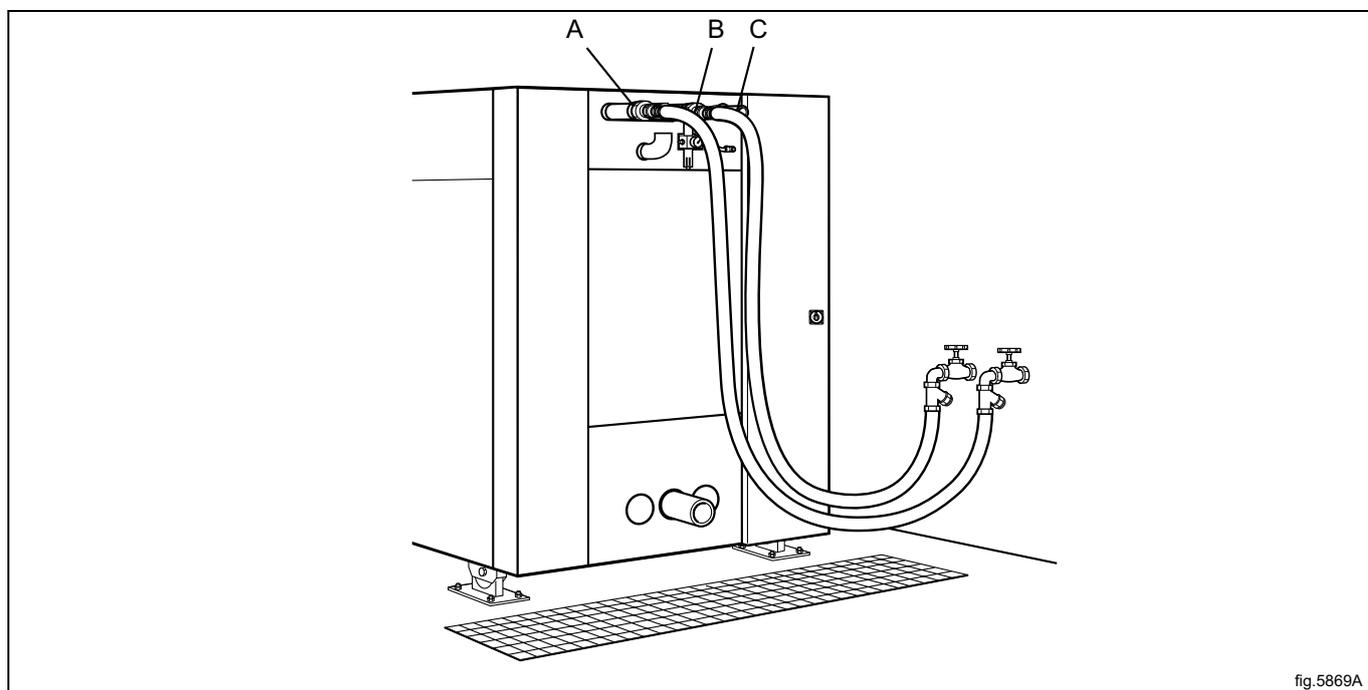


fig.5869A

水圧：

連続運転圧力50-800 kPa (0.5-80 kp/cm²)

最大値：1000 kPa (10 kp/cm²)

推奨：200-600 kPa (2-6 kp/cm²)

注

水圧が最低値よりも低いと、プログラムによっては洗濯結果が保障できない場合があります。

オーストラリア向け：

本機は、AS / NZS 3500.1に従って設置する必要があります。

本機は、デュアルチェックバルブを使用してインストールしてください。

アフターサービスの連絡先：service.au@electroluxprofessional.com

6 蒸気接続

供給ホースには、インストールと修理が簡単に行えるよう、手動の遮断弁が取り付けられている必要があります。フィルターを手動の遮断弁に取り付けます。

パイプで直接機械に接続することは避けてください。

ホースがゆるやかな弧をえがくように接続してください。(このことは、機械が傾転機能で設置されている場合、特に重要です。)

フィルターと機械の間に認可されたホースを接続してください。

フィルターでの接続サイズ (W4400H、W4600H) : DN 20 (3/4" BSP)。

フィルターでの接続サイズ (W4850H、W41100H) : DN 32 (1 1/4" BSP)。

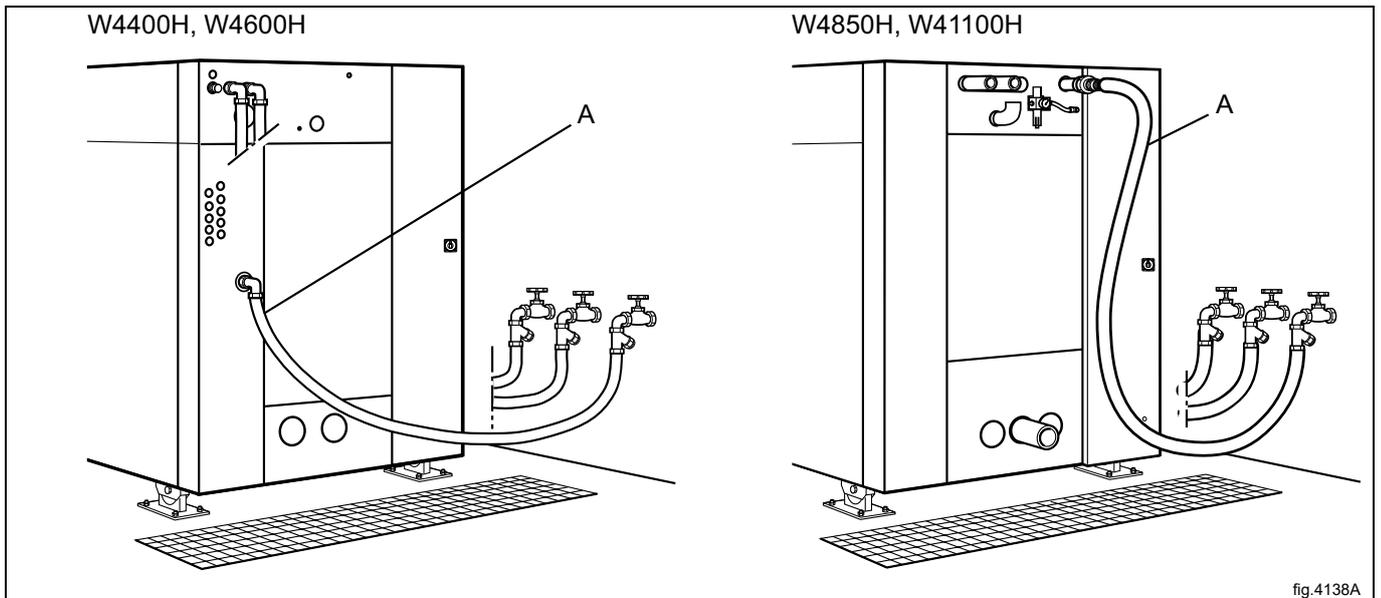


fig.4138A

必要蒸気圧 :

最小値 : 50 kPa

最大値 : 800 kPa

推奨 : 300-600 kPa

注

蒸気加熱式機械は、洗浄蒸気?の使用のみを意図されています。

7 圧縮空気接続部

機械には水分離装置を備えた圧力調整器をインストールする必要があります。

機械が供給された時点で、圧力調整器にはすでに角度付きカップリング (A)、ホース (B)、ブラケット (C) が取付けられています。

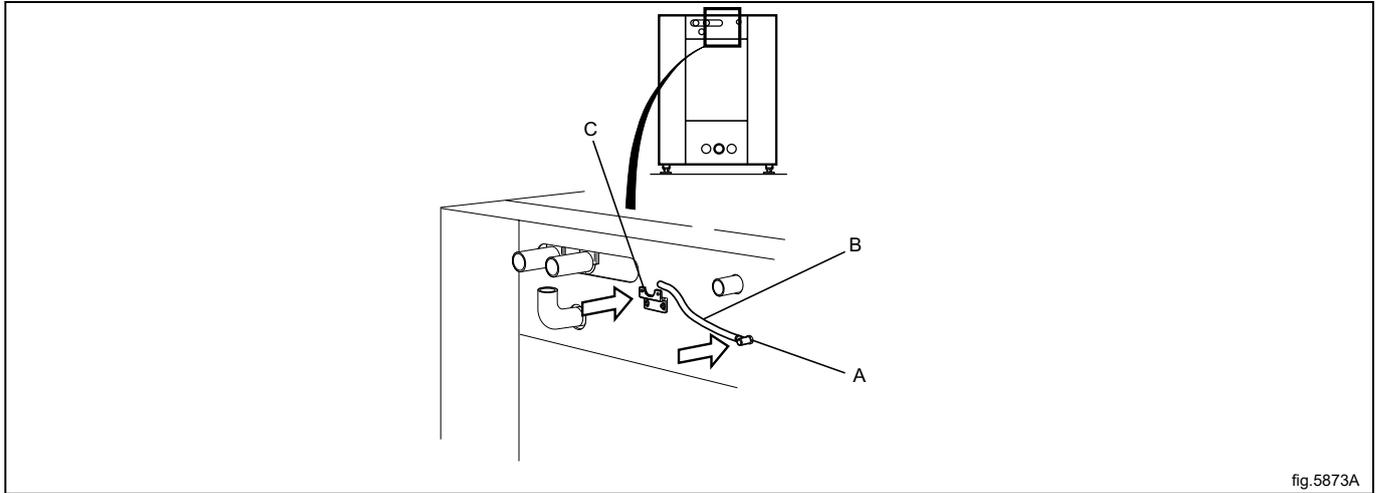


fig.5873A

ホースにクイックコネクタ (E) を、そしてブッシング (D) (圧縮空気供給源からのホース用) を圧力調整器に取り付けます。

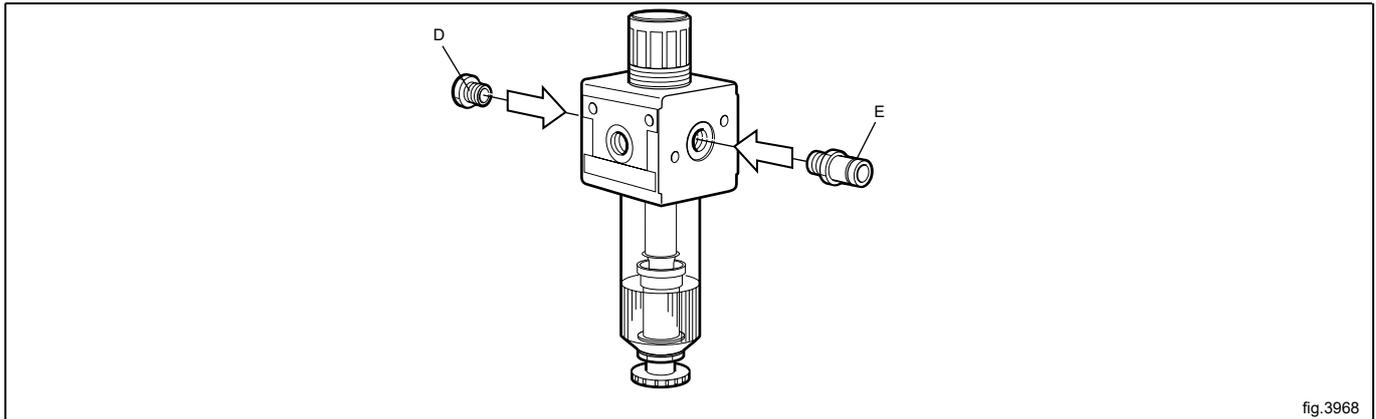


fig.3968

圧力調整器を2本のネジでブラケットに取り付けます。圧縮空気ホースをクイックコネクタを使用して接続します。圧力計 (F) をネジで留め付けます。

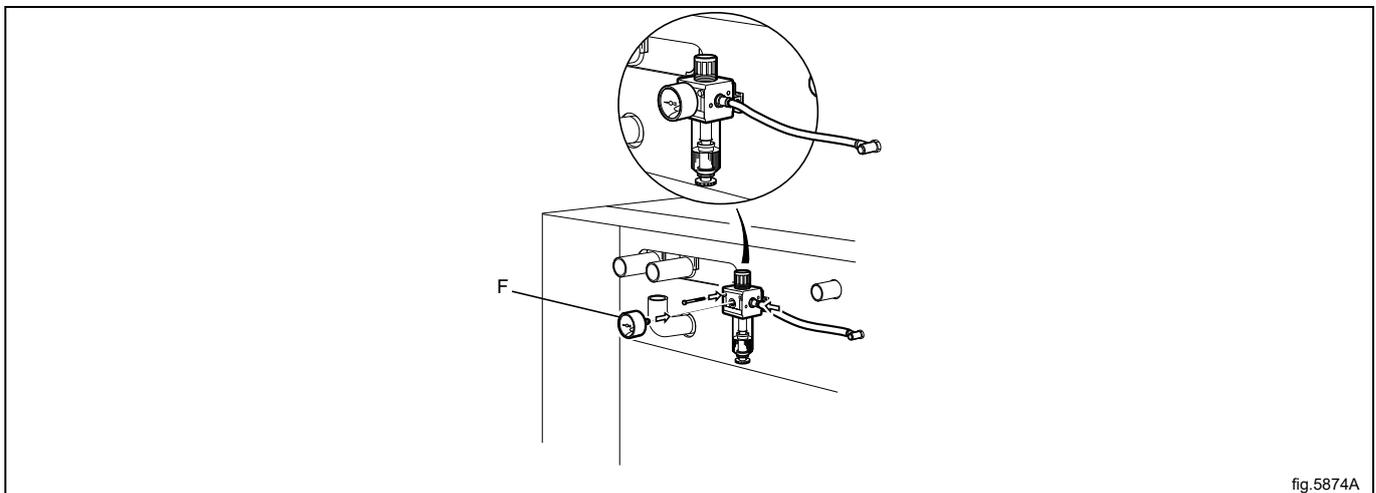


fig.5874A

圧縮空気供給源からのホースを、圧力調整器のブッシングに接続します。

ホースがゆるやかな弧をえがくように接続してください。(このことは、機械が傾転機能で設置されている場合、特に重要です。)

ホースは少なくとも 1 Mpa の圧力の定格を有している必要があります。

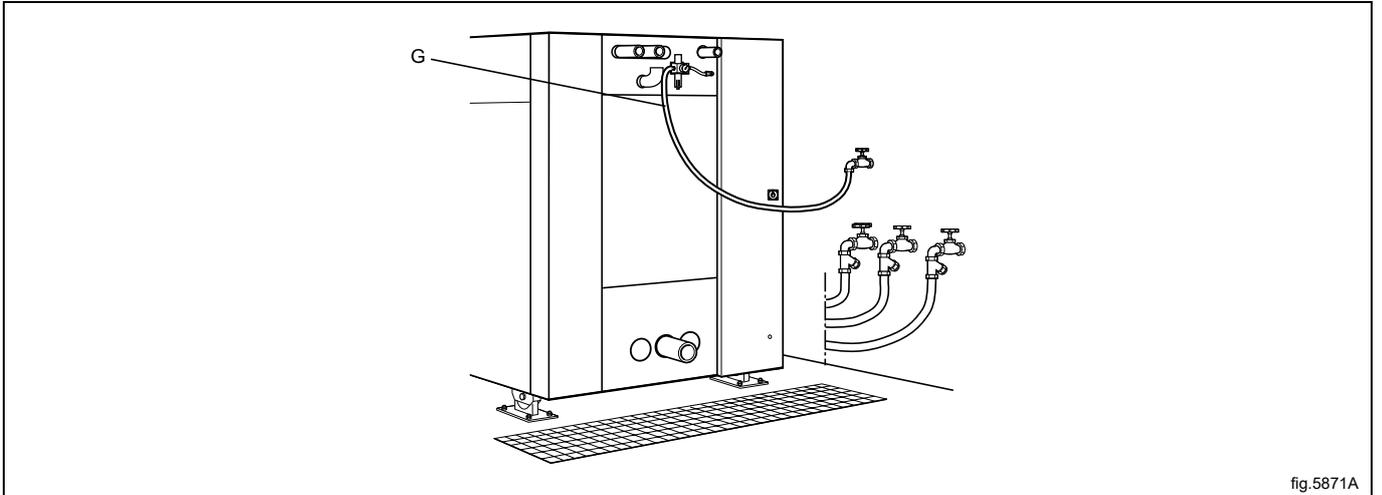


fig.5871A

8 排水の接続

機械の排水 (A) への接続の外径は 110 mm です。機械と床の排水溝または排水路との間の距離は、少なくとも 250 mm なければなりません。

ホースまたはパイプを排水接続に接続してください。急な角度には曲げないでください。正しい排水を妨げる場合があります。ホースまたはパイプは床の排水溝、排水路、または同様の排水口に通じていなければいけません。機械が傾転機能で設置されている場合、ホースの機能が影響を受けていないことを確認してください。

機械に 2 つの排水 B または C がある場合、これらも床の排水口に接続する必要があります。

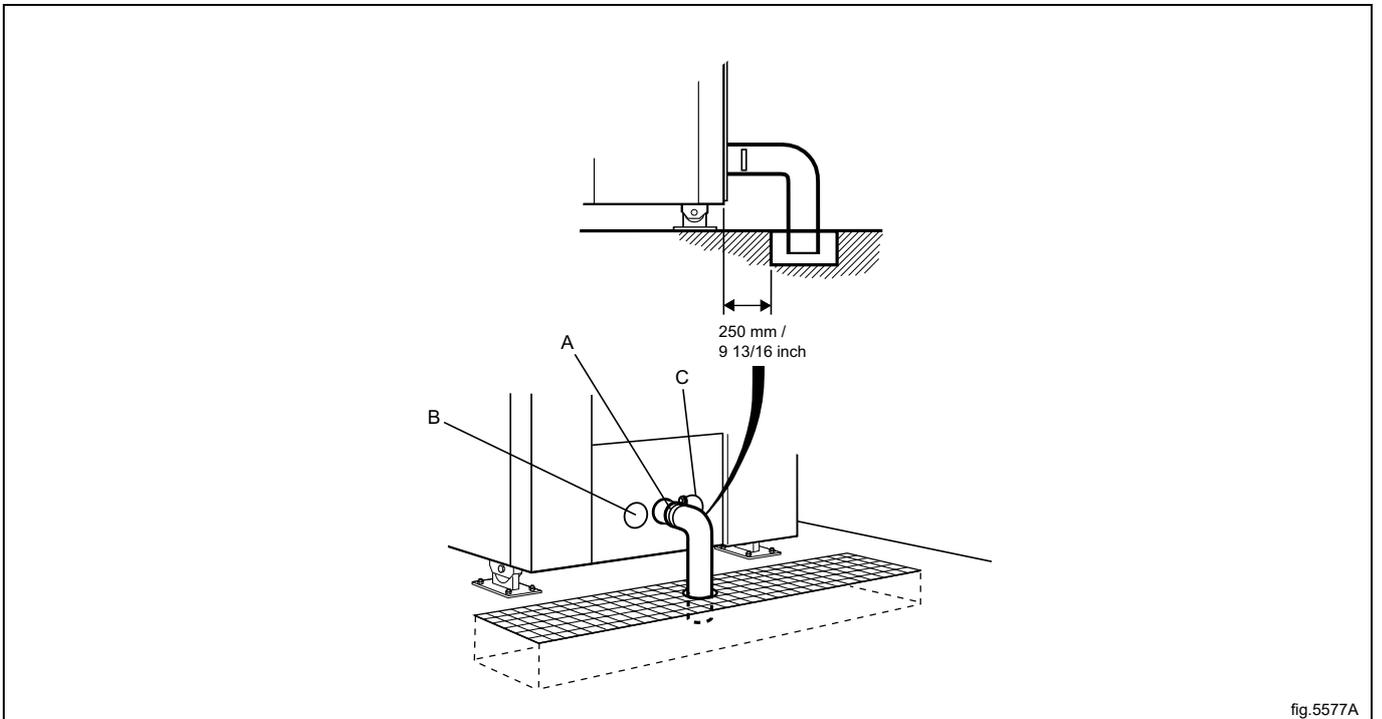


fig.5577A

9 換気

機械のドラムからの排気(A)は、機械の背面にあります。漂白剤やその他の添加剤を使用している場合、パイプを延長し、換気システムに接続する必要があります。

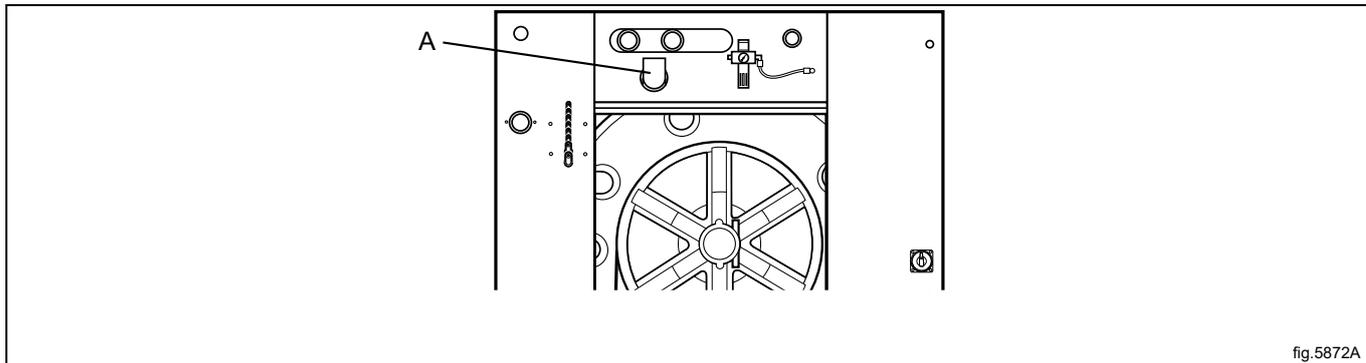


fig.5872A

10 洗剤供給用インジェクター

洗剤供給用インジェクター内で非液体洗剤のみを使用する場合は、次のアダプターが推奨されます。残った水を排出させるために、 ϕ それぞれのカップの底に直径5mmの穴を2つ開けます。

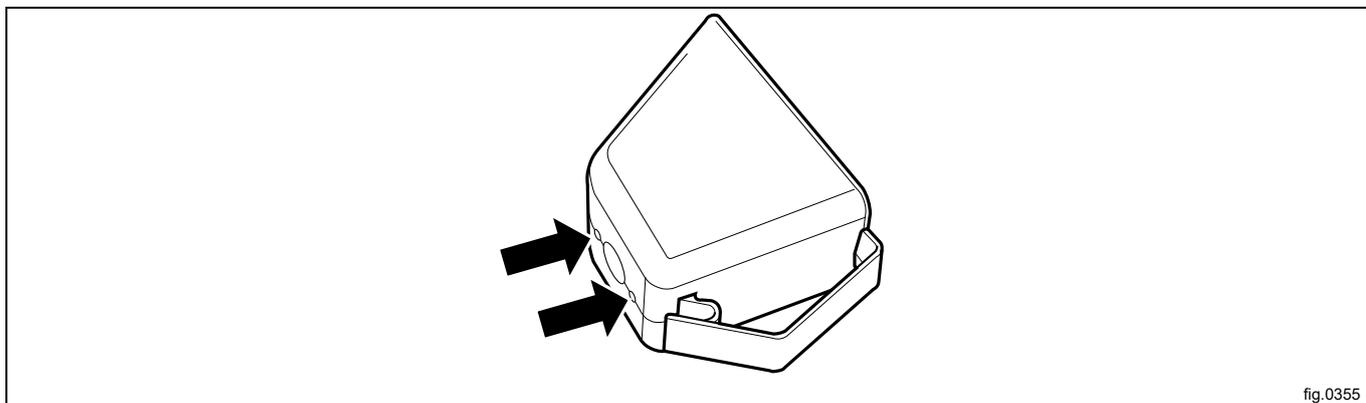


fig.0355

11 外部洗剤投入システムの接続

11.1 ホースの接続

注

本機に接続されているすべての外部機器は、**CE/EMC** の認可を受けていなければなりません。

本機は、外部洗剤投入システムまたは水再利用システムなどの接続に対応しています。

配送時、接続部は閉じています。ホースを接続する穴をドリルで開け、使用する接続部を開きます。

注

穴を開けた後、バリがないことを確認してください。バリを削除する際は、バリがサイホンブレーカーに落ちないようにしてください。

A = \varnothing 直径 10 mm (外径)、 \varnothing 直径 5 mm の穴を開ける

接続をすることで同封のテンプレートを使用し、ドリルで穴をあけてください。

B = \varnothing 直径 16 mm (外径)、 \varnothing 直径 11 mm の穴を開ける

C = \varnothing 直径 20 mm (外径)、 \varnothing 直径 15 mm の穴を開ける

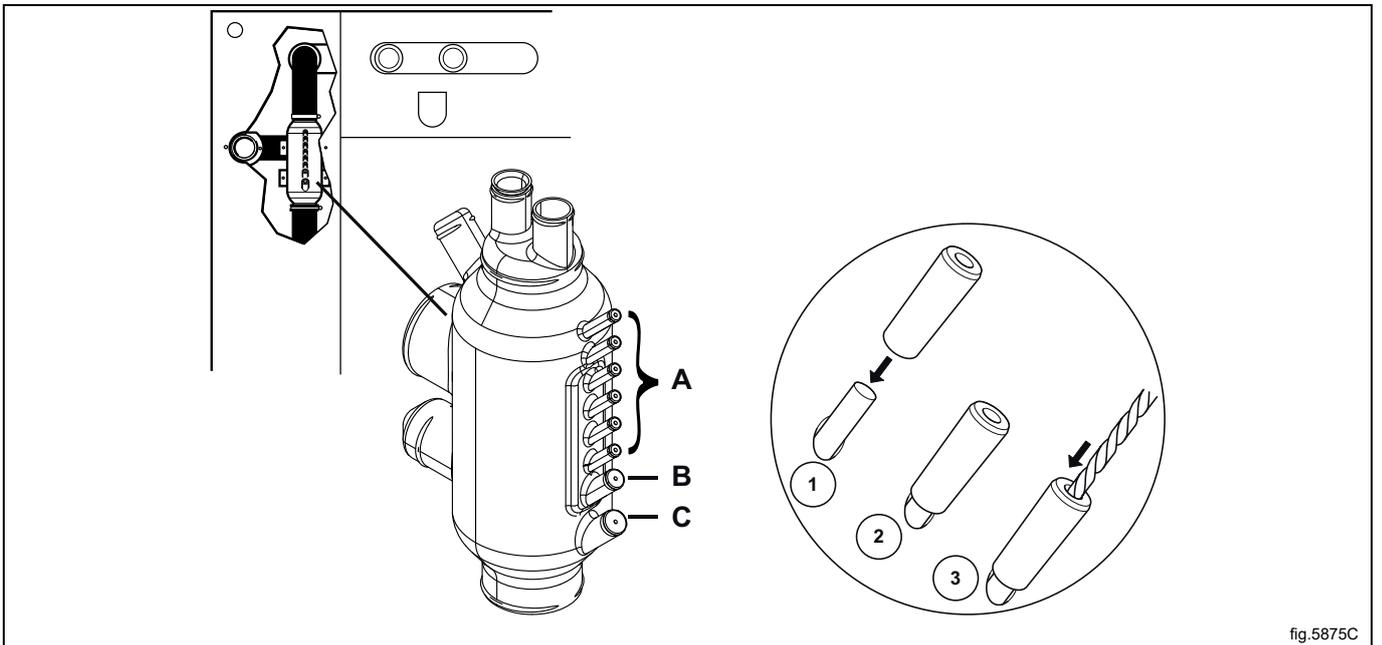


fig.5875C

11.2 外部洗剤投入システムの電氣的接続



電気系統の据付は資格を持つ人材のみが実行できます。

外部洗剤投入ユニットは、コイン操作ユニットの上部の端子を介して X146 に接続されています。洗濯洗剤投入のために全部で 8 つの排出口があります。端子の番号は、洗浄プログラムが設定された場合、液体洗剤機能の番号に対応しています。

すべての排出口用の共通ゼロは、X146 端子の「ニュートラル」にあります。230 V 最大 0.5 A は、制御電圧のみを意図しています。機械に洗剤容器が取り付けられていない場合は、X140 から追加の信号を受け取るようになります。

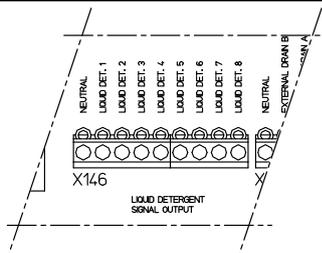


fig.6527

12 電気接続



電気システムの据付は資格を持つ人材のみが実行できます。



機械の電源供給用の電気ケーブルは、ゆるやかな弧をえがくように接続してください。(このことは、機械が傾転機能、または計量機能で設置されている場合、特に重要です。)

専用のブレーカーを備えている独立主電源回路に機械を接続してください。ブレーカーに必要な様々な定格が表に示されています。

機械の背面にある電気キャビネットの中にあるメインスイッチにケーブルを接続してください。

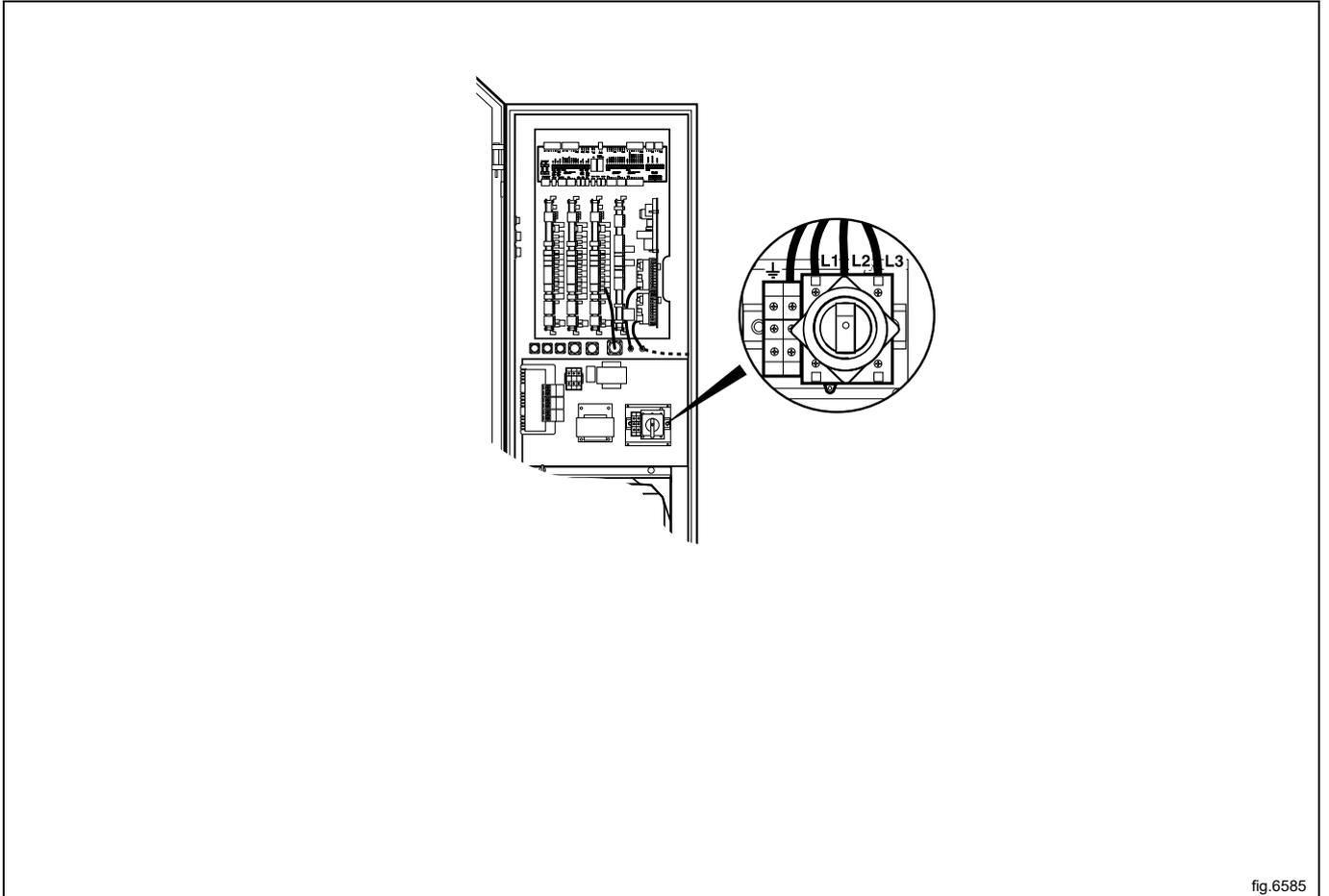


fig.6585

接地導体が正しく接続されていることを確認してください。

使用する電気ケーブルは、適切なサイズと定格のものでなければなりません。このケーブルに関する適切なサイズと定格については、関連する地域または国内の規制を確認してください。

漏電遮断器 (または RCD - 残留電流装置) が使用されている場合は、機械のみを保護するためにインストールする必要があります。

208V または 200-208Vへの切り替え

機械の背面の中央パネルを取り外し、トランスフォーマーを覆っている保護プレートカバーを取り外します。

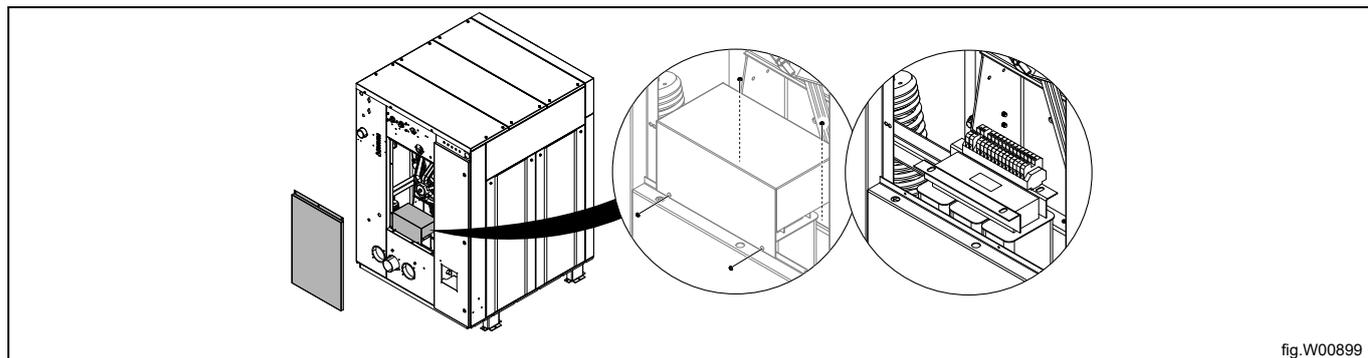


fig.W00899

次のように主電源をトランスフォーマーに再接続します。

W4400H	208 Vの場合、ケーブルを位置Aから位置Bに移します。 200 Vの場合、ケーブルを位置Aから位置Cに移します。 他のケーブルには変更はありません。	
W4600H	200-208 Vの場合、ケーブルを位置Aから位置Bに移します。 他のケーブルには変更はありません。	
W4850H W41100H	200-208 Vの場合、ケーブルを位置Aから位置Bに移します。 他のケーブルには変更はありません。	

12.1 電気接続

W4400H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
電気加熱	220-240V 3 ~	50/60	36.0	38.0	100
	380-415V 3 ~	50/60	32.8	34.8	63
	440/480V 3 ~	50/60	36.0	38.0	63/50
	220V 3 ~	50/60	32.9	35.0	100
	200V 3 ~	50/60	27.2	85.6	100
	400V 3 ~	50	36.0	38.0	63
非加熱 / 蒸気加熱	220-240V 3 ~	50/60	-	4.5	20
	380-480V 3 ~	50/60	-	4.5	10
	200V 3 ~	50/60	-	4.5	16
	400V 3 ~	50	-	4.5	10

W4400H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
電気加熱	200V 3 ~	50/60	27.2	85.6	100
非加熱 / 蒸気加熱	200V 3 ~	50/60	-	4.5	16

W4600H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
電気加熱	220-240V 3 ~	50/60	38.4/54.0	41.0/56.6	125/160
	380-415V 3 ~	50/60	38.4/54.0	41.0/56.6	63/100
	440/480V 3 ~	50/60	38.4/54.0	41.0/56.6	63/80
	220V 3 ~	50/60	49.4	52.0	160
	200V 3 ~	50/60	29.0/40.8	31.6/43.4	100/160
	400V 3 ~	50	38.4/54.0	41.0/56.6	63/100
非加熱 / 蒸気加熱	220-240V 3 ~	50/60	-	4.8	20
	380-480V 3 ~	50/60	-	4.8	16
	200V 3 ~	50/60	-	4.5	20
	400V 3 ~	50	-	4.5	10

W4600H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
電気加熱	200V 3 ~	50/60	29.0/40.8	31.6/43.4	100/160
非加熱 / 蒸気加熱	200V 3 ~	50/60	-	4.5	20

W4850H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
非加熱 / 蒸気加熱	220-240V 3 ~	50/60	-	6.3	25
	380-480V 3 ~	50/60	-	6.3	16
	200V 3 ~	50/60	-	6.3	35
	400V 3 ~	50	-	6.3	16

W4850H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
非加熱 / 蒸気加熱	200V 3 ~	50/60	-	6.3	35

W41100H

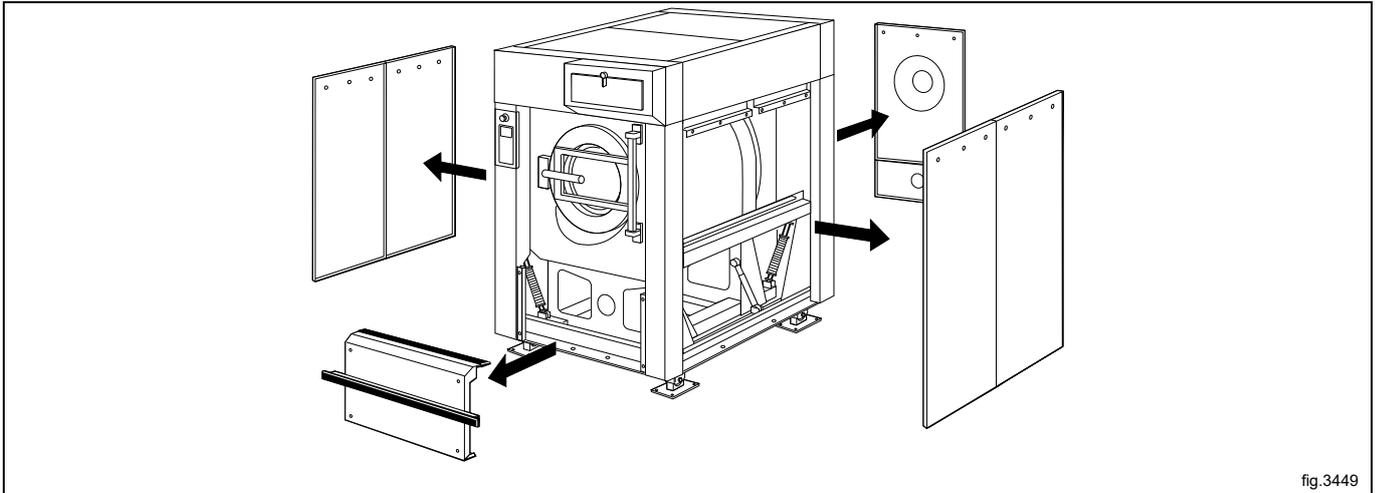
加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
非加熱 / 蒸気加熱	220-240V 3 ~	50/60	-	6.3	25
	380-480V 3 ~	50/60	-	6.3	16
	200V 3 ~	50/60	-	6.3	35
	400V 3 ~	50	-	6.3	16

W41100H

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
非加熱 / 蒸気加熱	200V 3 ~	50/60	-	6.3	35

13 傾転機能を備えた機械のインストール

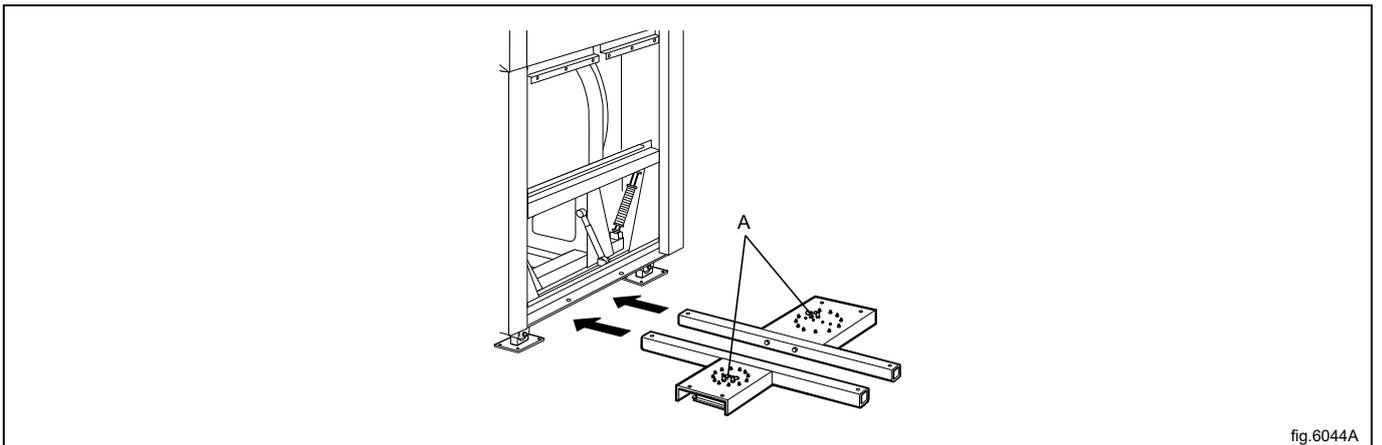
側面と背面のパネル、および前面下部のパネルを解きます。



前後両方に傾く機種

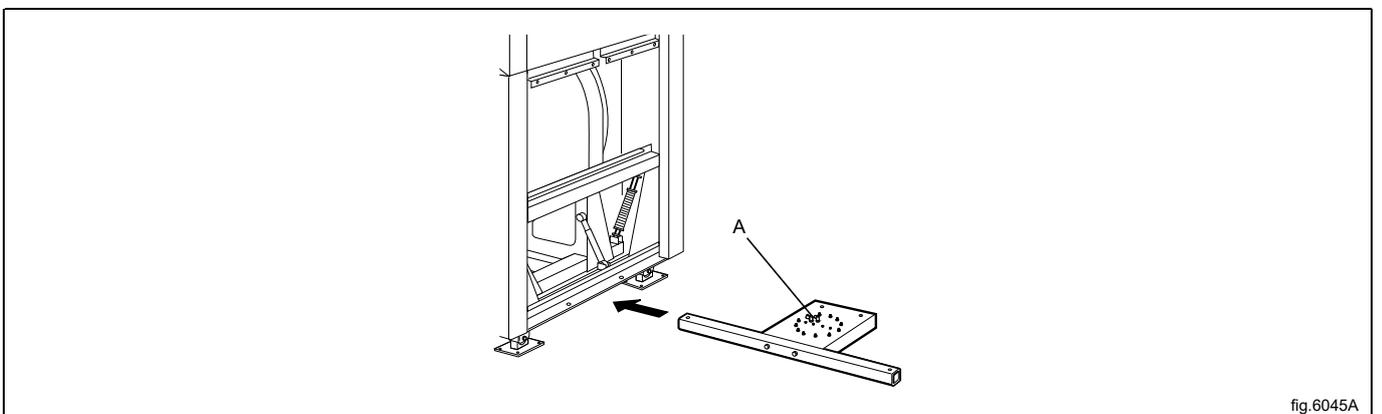
機械フレームの下に、機械の横から2つのシリンダユニット (A) を挿入してください。

ビニール床材が施されている場合：床材を摩耗から保護するため、各シリンダの下にステンレス鋼のシートを敷いてください。



前にのみ傾転する機種

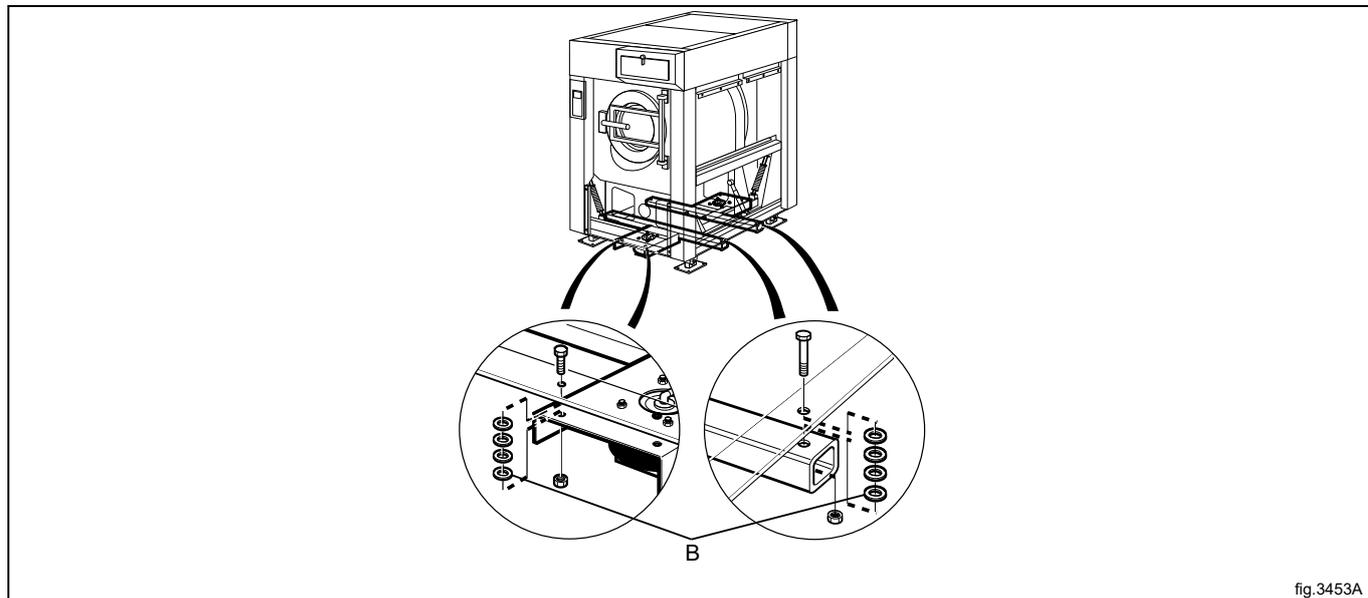
機械フレームの背面部分の下に、機械の横からシリンダユニット (A) fを挿入してください。



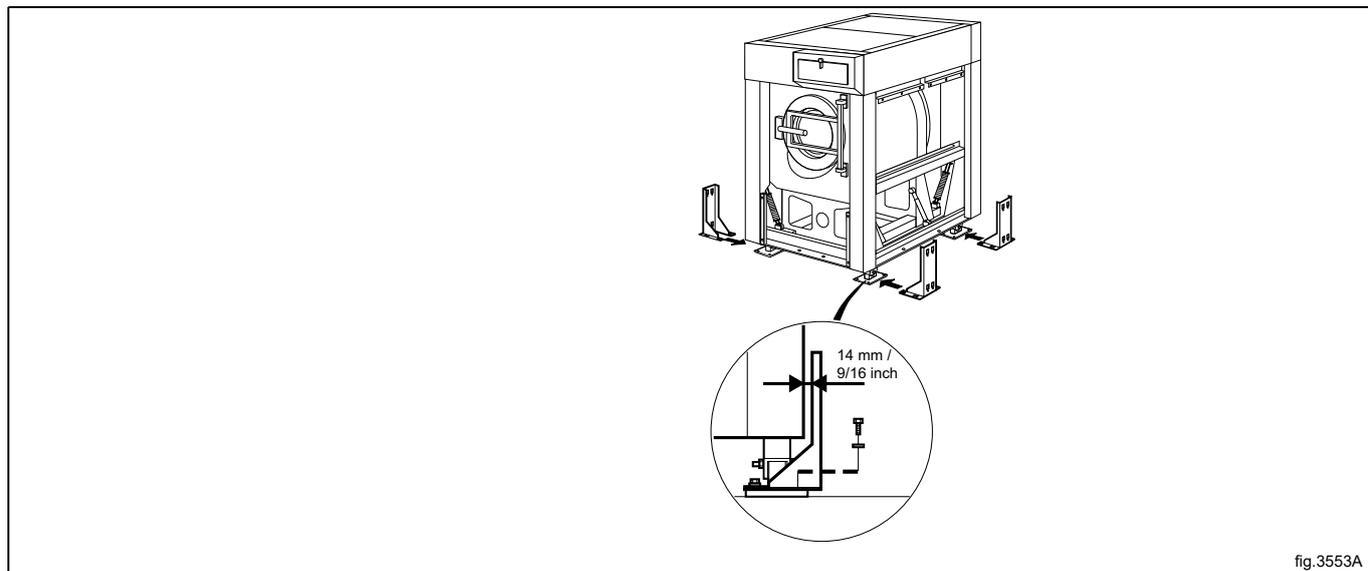
4個のボルトとナットを用いてシリンダユニットを固定します。

注

4つのワッシャー (B) (それぞれの厚さは 5 mm) を各シリンダユニットと機械フレームの間に取り付けることが重要です。



機械の脚部をフロアに固定するボルトを用い、機械の四つの角にそれぞれコーナーポストをはめてください。コーナーポストの上部と機械の間隙が 14 mm になるよう調整します。



前後両方に傾く機種

2つの空気圧位置センサー (C) を機械の足のうち2本の足 (左の前と右の後ろの対角線) に取付けます。位置センサーは、脚部内側の2個の固定用ボルトを使って、先程取り付けしたコーナーポストに固定します。

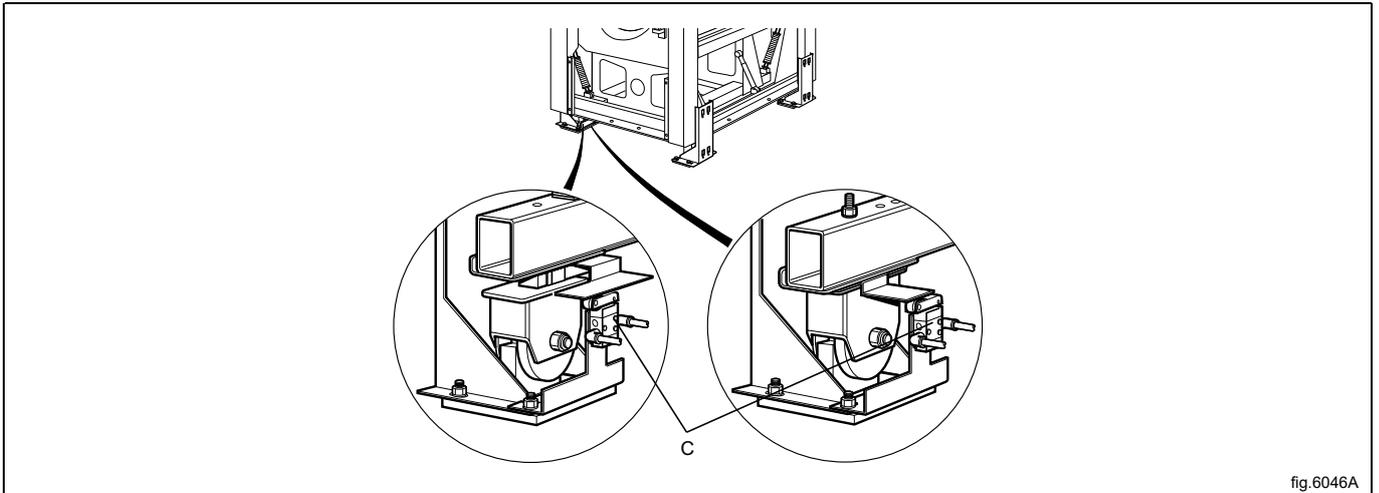


fig.6046A

空気ペローズと位置センサーに接続する圧縮空気管は、本機械の背面に束ねてあります。

下表に従い、空気ペローズと圧力センサーに空気管を接続してください。空気管はフレームに固定する必要はありません。本機械の下の床面に置いてください。

空気管には次のように印が付されています：

ID マーキング	接続先
1	背面空気ペローズ
2	前面空気ペローズ
3	後圧力センサー、接続 1
4	後圧力センサー、接続 2
5	後圧力センサー、接続 1
6	後圧力センサー、接続 2

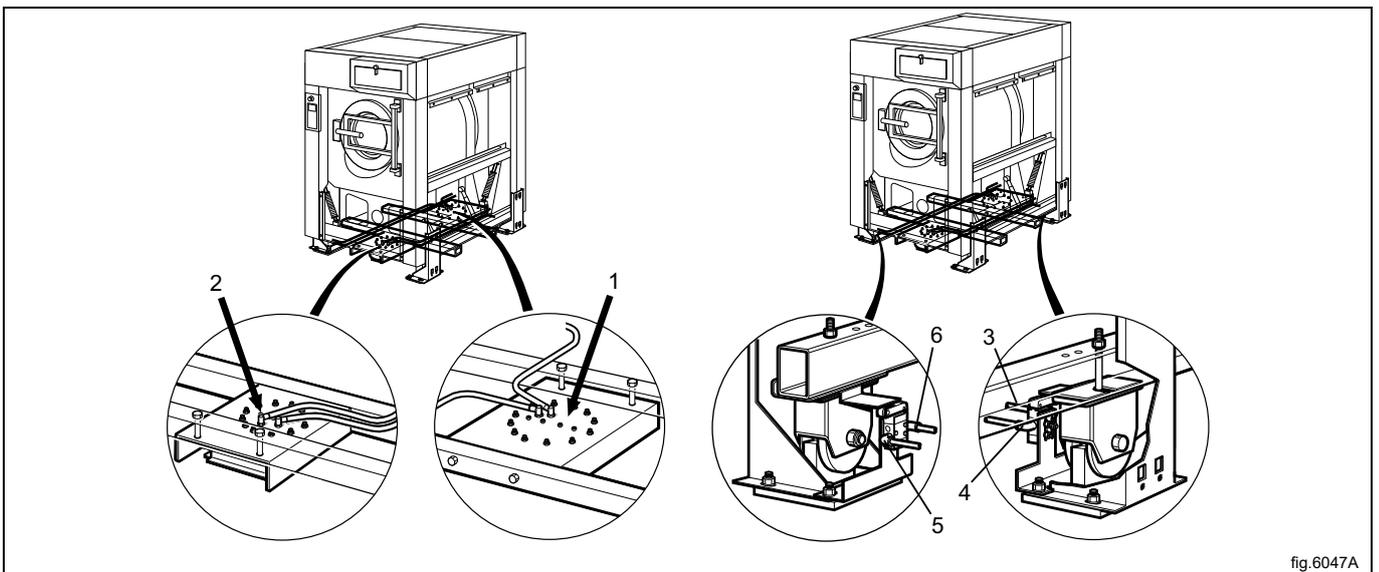


fig.6047A

圧力センサー用のチューブが正しく接続されていることに留意してください。

- 接続1 — データプレートと同じ側
- 接続2 — はめ込み白プレートと同じ側

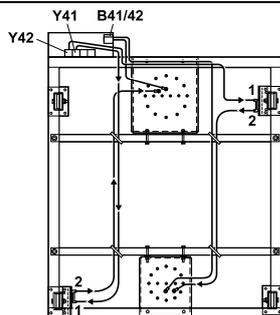


fig.6026

前にのみ傾転する機種

空気ペローズに接続する圧縮空気管は、本機械の背面に束ねてあります。空気管をペローズの上面の接続ニップルに接続してください。

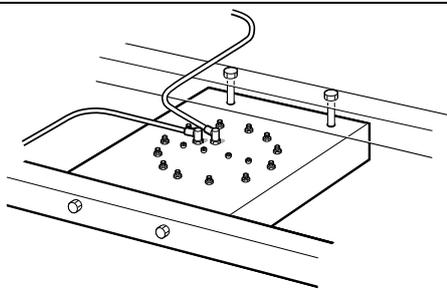


fig.6049

パネルを再度取り付ける前に、傾転機能をテストしてください。

- 本機械の電気スイッチをオンにして、圧縮空気供給源を稼動してください。
- ドアを開き、開いたままロックしてください。
- 傾転コントロールユニット最上部のスイッチは、機械を後ろ向き（スイッチを反時計回り）または前向き（スイッチを時計回り）に傾転させます。中央のスイッチは、機械を通常（直立）の位置に戻します。これらのスイッチは、傾転運動中、作動させ続けなければなりません。スイッチを放すと、傾転は停止し、機械はその位置で止まります。
- コントロールユニット中の最下部のスイッチは、ドラムを時計回りあるいは反時計回りに回転させます。
- 機械が傾転した後は、通常的位置に一度戻るまで、反対の方向に傾転することはできないことを確認してください。
- 圧縮空気管あるいはペローズ、センサーから漏れがないことを確認してください。

テストの結果が問題なければ、機械パネル / カバーを再度取り付けます。

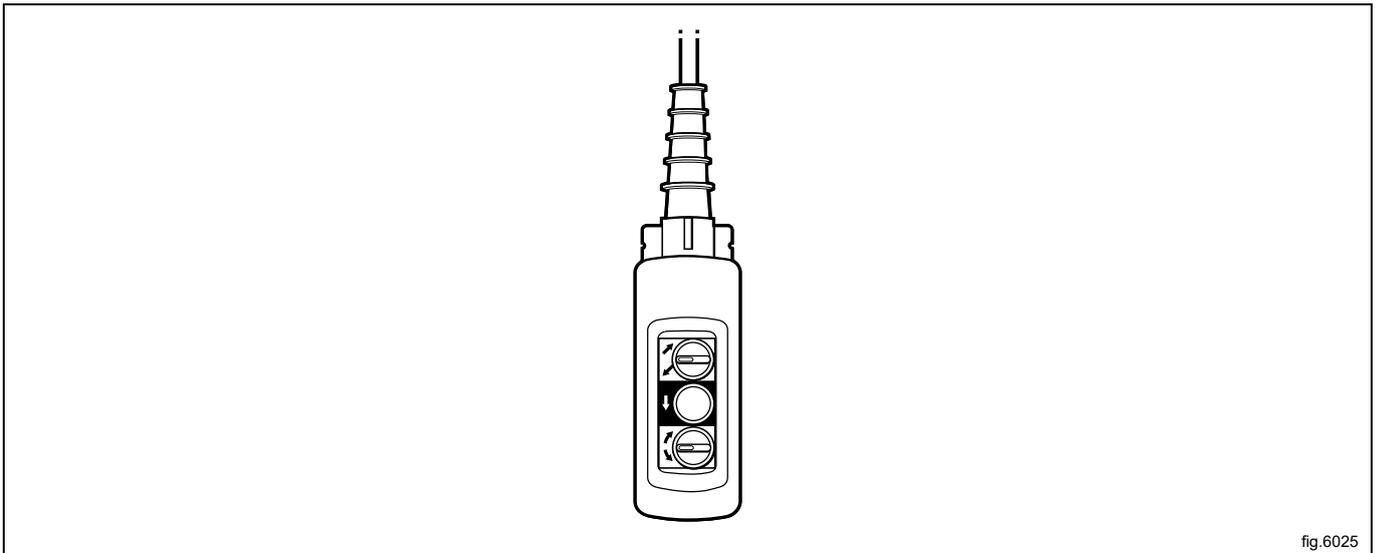


fig.6025

各コーナーポストに2個のナットクリップ (D) を付けます。ナットクリップは、コーナーポストの背面の溝に入れてください。

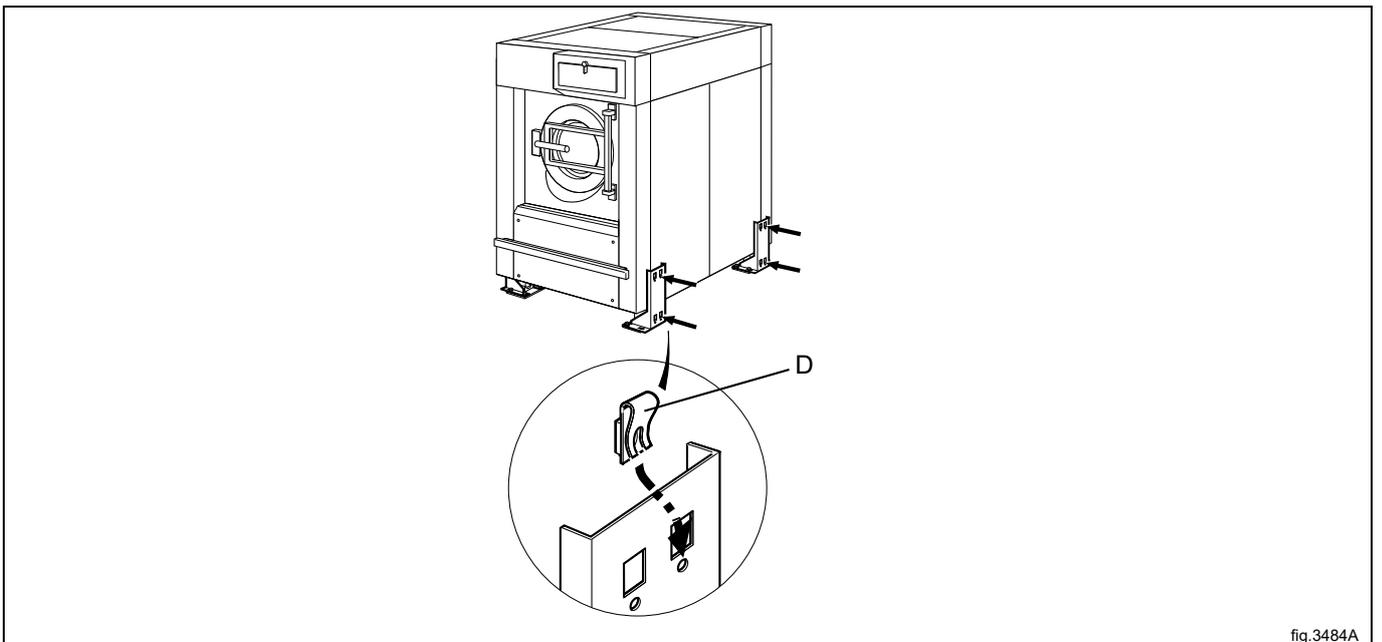


fig.3484A

ゴムダンパー (E) とスリーブ (F) を、両側のパネルストリップの前端に取り付けてください。ワッシャー (G)、ナット (H)、ネジ (I)。

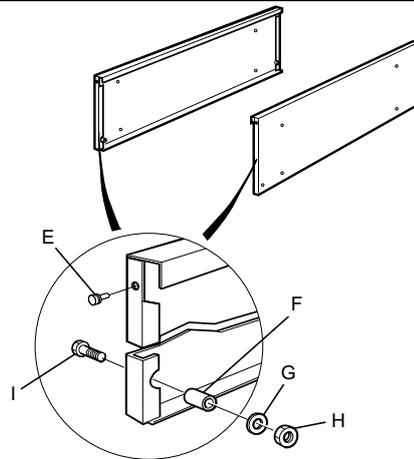


fig.3485A

側面パネルストリップを位置決めし、固定してください。

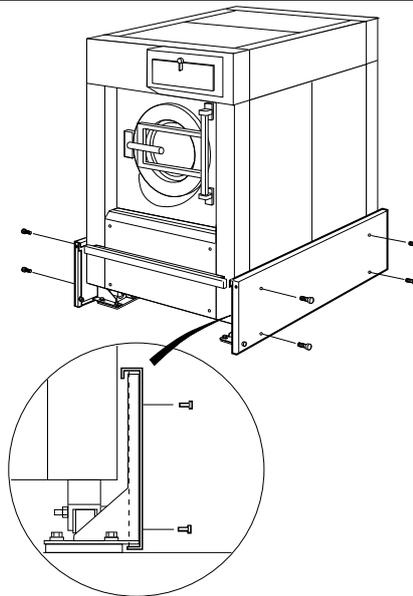


fig.3486

2つのカウンターウェイトを前面パネルストリップに取り付けます。ボルト頭部が下向きであることを確認してください。

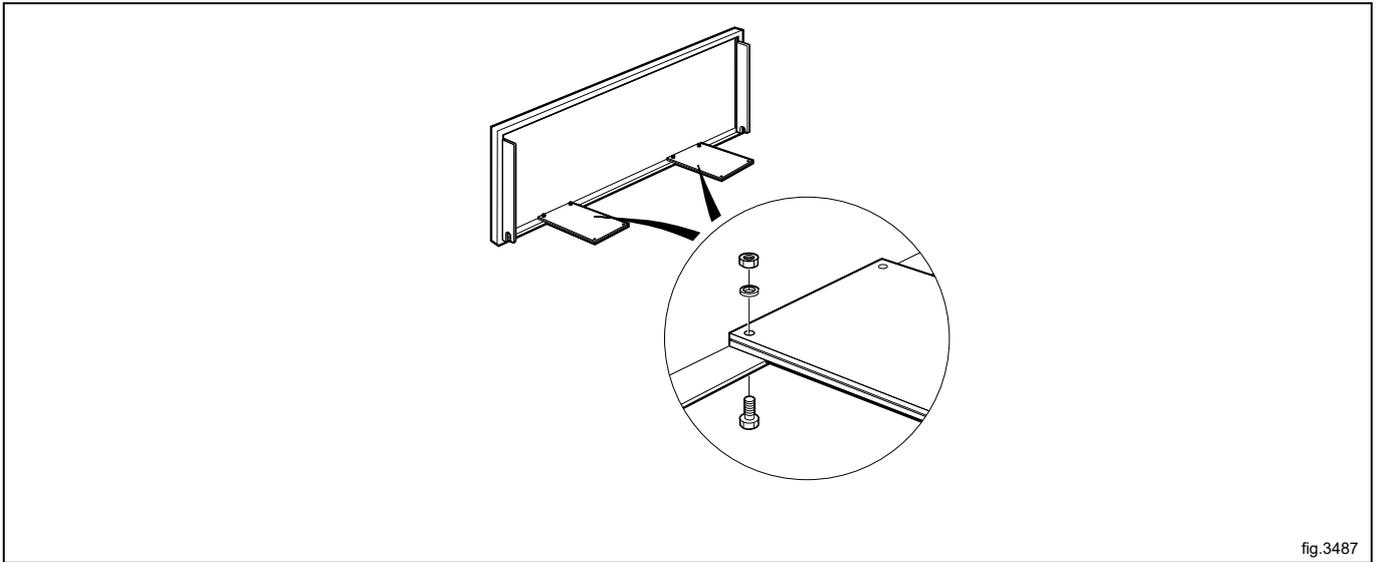


fig.3487

前面パネルストリップを、側面ストリップに付けた2つのスリーブに乗せてください。前面と背面に保護プレートを装着します。

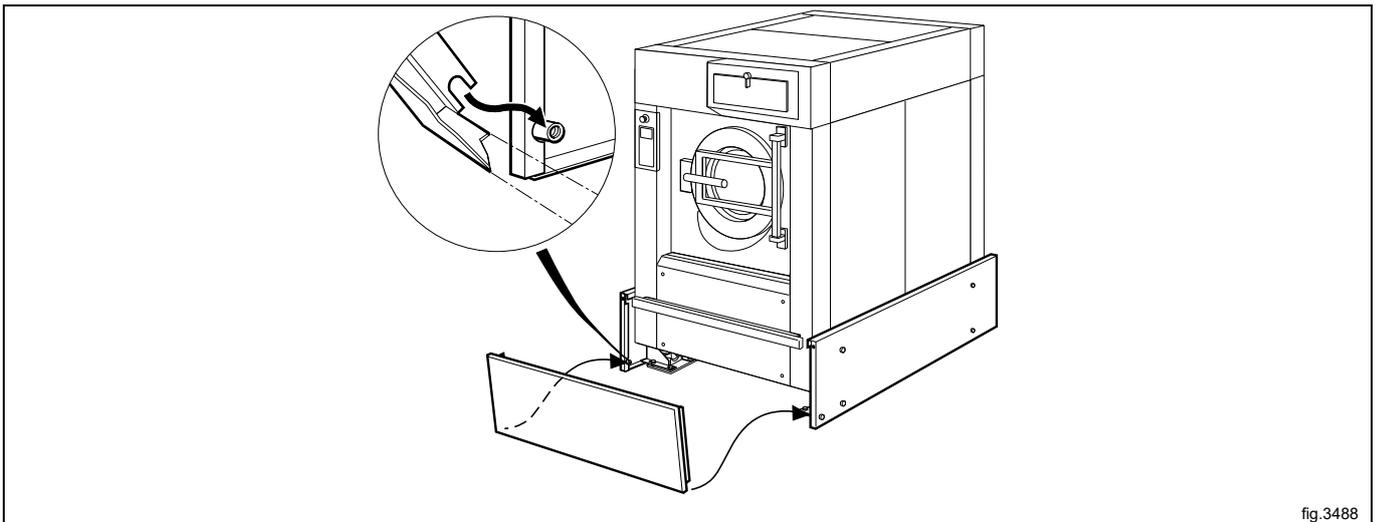


fig.3488

14 廃棄に関する情報

14.1 本機の耐用年数終了時の廃棄

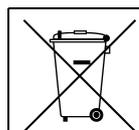
装置を処分する前に、廃棄作業中に、その物理的状態、特に構造部分のパーツの曲がりやたわみ、破損などを注意深くチェックしてください。

本機の部品は、部品ごとの異なる材質（金属、オイル、グリース、プラスチック、ラバーなど）により分別廃棄する必要があります。

施行されている法律は各国で異なるので、装置の解体を実施する国の法規定、および管轄権を有する機関に準拠してください。

通常、本機は専門の収集・廃棄センターに持ち込む必要があります。

本機を分解し、部品やコンポーネントを化学的特性に基づいて取りまとめてください。この場合、コンプレッサーには潤滑油と冷媒が含まれていること、そしてそれらは再生できることを覚えておいてください。またクーラーとヒートポンプコンポーネントは、一般廃棄物と一緒に廃棄できる特別廃棄物であることも覚えておいてください。



製品に付されている記号は、本製品が一般廃棄物として取り扱うことができないことを示しており、そのため環境および人体に悪影響を及ぼすことを防止するために正しく破棄する必要があります。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。

注

装置の処分時に、すべてのマーキング、本マニュアル、その他装置に関する書類を破壊する必要があります。

14.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

	ポリエチレン： ・ 外装 ・ 説明書の入った袋
	ポリプロピレン： ・ ストラップ
	発泡スチロール： ・ 角の保護



Electrolux Professional AB
341 80 Ljungby, Sweden
www.electroluxprofessional.com